

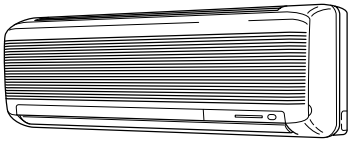
ルームエアコン

SAP-GK32B SAP-CGK32B
SAP-GK40B2 SAP-CGK40B2

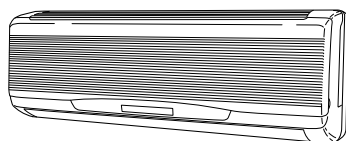
三洋電機株式会社

1998.11

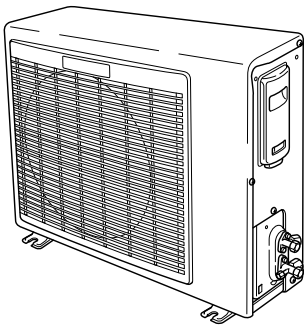
冷・暖房兼用



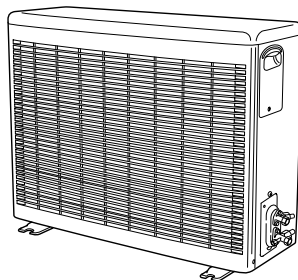
SAP-GK32B



SAP-GK40B2



SAP-CGK32B



SAP-CGK40B2

梱包箱に表示している形名の()内の記号は色記号です。

修理技術者の安全確保

修理技術者および修理後の製品の安全確保のための注意事項

安全上のご注意

修理作業の前に、この「安全上のご注意」をよく読んでください。
ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った作業をしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄に記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によって重大な結果に結び付く可能性があり、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

絵表示について

記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意事項が描かれています。
記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

修理作業後は、試運転を行い、異常が無いか確認するとともに、お客様に使用上の注意事項を説明してください。

1. 修理時の注意事項

警告

分解修理を行うとき



分解修理を行うときは、必ずコンセントからプラグを抜いてください。感電の原因になります。
電源を必要とする修理や回路の点検等を行う場合は、充電部に接触しないように十分注意してください。

冷媒ガスが噴出した場合



作業中に冷媒ガスが噴出した場合は、冷媒ガスに触れないでください。凍傷の原因になります。

圧縮機の溶接部をはずすとき

圧縮機の吸入・吐出パイプの溶接部をはずすときは、風通しのよい所で冷媒ガスを十分抜いてから行ってください。
残留ガスがあると冷媒や冷凍機油が噴出し、ケガの原因になります。

冷媒ガスが漏れた場合



作業中に冷媒ガスが漏れた場合は、換気をしてください。冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

高電圧注意



室外ユニット電装部分は、昇圧コンデンサーを十分放電させてから修理作業を行ってください。感電の原因になります。

電源プラグで停止をしない



電源プラグの抜き差しによりエアコンの運転や停止をしないでください。感電や火災の原因になります。

注意

濡れた手でさわらない



濡れた手で電装部分の修理作業を行わないでください。感電の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしない



エアコンを水洗いしないでください。感電の原因になることがあります。

アースをする



湿気、水気の多いところでの修理作業は、必ずアースを行ってください。感電の原因になることがあります。

掃除のときはプラグを抜く



掃除をするときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグを抜いてください。
内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になることがあります。

傾けない



取りはずすときは、傾けないように注意してください。
内部に溜まっている水が滴下して家具等を濡らす原因になることがあります。

高温になっていないか確認

冷凍サイクル部分が高温になっていないか確認してから修理作業を行ってください。ヤケドの原因になることがあります。

溶接は換気のよいところで



溶接機は、換気のよいところで使用してください。
密閉した部屋で使用すると、酸素不足になることがあります。

2. 修理後の製品に係わる注意事項

警告

指定の部品、適切な工具で

修理は必ず該当機種のサービス部品表に記載している部品を使用し、適切な工具で行ってください。なお、製品の改造は絶対に行わないでください。感電、火災の原因になります。

重量に耐えるところへ

移設する場合は、重量に耐えるところに確実に行ってください。
強度不足や取り付けが不完全な場合は、ユニットの落下によるケガの原因になります。

標準据付枠を使用する（一体形）

据え付けは、必ず付属の「標準据付枠」を使って正しく据え付けてください。据付枠や、据え付け方法に不備があると、ユニット落下によるケガの原因になります。

確実に固定（一体形）

窓枠に取り付けた据付枠に、ユニットを取り付けて確実に固定してください。ユニットの固定が不完全な場合は、ユニット落下によるケガの原因になります。

専用回路を使用する

電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および設置工事説明書に従って施行し、必ず専用回路を使用してください。
電気回路の容量不足や施行不備があると、感電、火災の原因になります。

所定のケーブルで固定

室内外ユニット間の配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように、確実に固定してください。
接続固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。

カバーを確実に取り付ける

室内外ユニット間の配線は、端子カバーが浮き上がりにならないように整形し、カバーを確実に取り付けてください。
カバーの取り付けが不完全な場合は、端子接続部の感電、発熱、火災の原因になります。

電源コードは加工しない



電源コードは、破損したり、加工しないでください。感電、火災の原因になります。
電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると、破損の原因になります。

指定冷媒以外を混入させない

冷凍サイクル内に指定冷媒（R22）以外の空気等を混入させないでください。空気等が混入すると、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破損、ケガ等の原因になります。

漏れ箇所を確実に修理する



冷媒ガスが漏れている場合には、単に追加チャージするだけでなく、漏れ箇所を発見し、確実に修理してください。その後冷媒チャージを行い、漏れが無いかを確認してください。もし、漏れ箇所が発見できず修理を中断する場合は、ボンブダウンをしてサービスバルブを締めてください。冷媒ガスそのものは無害ですが、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。

電池を管理する

リモコンに使用している電池を取りはずした場合は、幼児等が電池を誤って飲み込まないように管理してください。
万一飲み込んだ場合には、直ちに医師にご相談ください。

注意

漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーが取り付けられないと、感電の原因になることがあります。

可燃性ガスに注意



可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置はしないでください。万一ガスが漏れて、ユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

据付枠のパッキングは確実に

（一体形）据付枠のパッキングやシールは確実に行ってください。不確実な場合は、室内に浸水し家財等を濡らす原因になることがあります。

警告

電源プラグは確実に



電源プラグは、ホコリの付着やがたつきがないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

劣化した電源コードは交換する



キズ、劣化のある電源コードやリード線は、必ず交換してください。感電、発熱、火災の原因になります。

タコ足配線をしない



電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。感電、発熱、火災の原因になります。

注意

配線、接続を正常に

部品の取り付け位置や配線の状態、ハンダ付けや圧着端子等の接続状態が正常か確認してください。不正常な場合は、発熱、火災の原因になることがあります。

弱くなった据付台は交換する

据付台、取付枠が腐食等で弱くなっている場合は、交換してください。ユニット落下によるケガの原因になることがあります。

アースを点検する



アースの状態を点検し、不完全なものは手直してください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

修理後、絶縁抵抗を測る

修理後、必ず絶縁抵抗を測り、1M以上あることを確認してください。絶縁不良があると、感電の原因になることがあります。

修理後、排水確認をする

修理後、必ず室内ユニットの排水確認をしてください。不確実な場合は、屋内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。

仕様

1. 製品仕様

SAP-GK32B + CGK32B

機能	冷房・ヒートポンプ暖房兼用	安全規格認証	JET
タイプ	インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)		

形名	室内ユニット		室外ユニット
		ホワイト SAP-GK32B(W) ベージュ SAP-GK32B(C)	SAP-CGK32B
製品コード	1-852-063-44 1-852-063-45	1-852-063-48	
電源	単相100V		
電源コード	付(1.3m) ㊦ 125V 20A	-	
電熱装置	-		
熱交換器	プレートフィン	プレートフィン	
送風機	ファン	クロスフロー(φ95)	プロペラ(φ370)
	ファンモーター	単相 100V:14W	単相 100V:22W
	送風切換	自動・強・中・弱	2速(強・弱)
過負荷保護装置	-		CT(電流ビークット) 過熱防止サーモ
外装色(マンダ記号)	3.0Y 8.6/0.8 2.0Y 5.3/0.8	6.9Y 8.1/0.2	
本体表示寸法(H×W×D)	270 X 805 X 174 mm		530 X 680 X 225 mm
製品質量	8 kg		28 kg
ドレン口	外径φ16(塩ビ管)		外径φ18(塩ビ管)

商品特徴
快速機能 防カビフィルター ニューロ・ファジー・自動 体感センサー おやすみ運転 足もと 便利機能 自己診断 1Hタイマー 丸洗いパネル お好み温度メモリー アンペア 送風機能 オートフラップ システム 左右ドレン付替 J E M A 標準 H A 端子-A

性能	冷房性能		暖房性能			
能力	定格	3.2(0.9~3.6) kW	4.5(0.9~5.7) kW			
	暖房低温	-	4.1 kW			
運転電流	単体	室内	0.50 A			
		室外	16.30 A			
	総合	13.8(最大:15.3) A		16.8(最大:19.7) A		
消費電力	単体	室内	45 W			
		室外	1,485 W			
	総合	1,240(180~1,380) W		1,530(170~1,790) W		
	暖房低温	-		1,580 W		
力率	90 %		91 %			
エネルギー消費効率	2.58		2.94			
風量	室内	強:490 弱:320 m ³ /h		強:560 弱:360 m ³ /h		
	室外	1,530 m ³ /h		1,530 m ³ /h		
騒音	定格	室内	強:40 中:36 弱:31 dB		強:42 中:37 弱:31 dB	
		室外	46 dB		47 dB	
	静音	室内	強:36 中:31 弱:30 dB		強:37 中:31 弱:30 dB	
		室外	39 dB		39 dB	
除湿量	1.8 ℓ/h		-			

本体付属品
室内ユニット リモコン取付具(1) 乾電池(単4形)(2) ワイヤレスリモコン: RCS-GA8 室外ユニット ドレン用エルボ(1) キャップ(2) 取付可能機器 室内ユニット テロン: SHA-TC4B タブター: SHA-TL02A 空清フィルター: STK-F4 空清フィルター: STK-F5 縦棧(洋室): STK-TA1 縦棧(和室): STK-TA2

電源方式	一電源(室内)	コンプコード	80870380
始動電流	16.8 A	種類/出力	ツインロータリー / 750W
操作回路電圧	AC 100V	オイル封入量	350 cc
ブレーカ容量	20 A	冷媒種類・封入量	(R-22) 760g
停止時消費電力	2.8 W	冷媒制御方式	キャピラリチューブ
ユニット間配線	VVF(φ2.0)3芯	面積	冷房 鉄筋南向洋室 22 m ² (13 畳)
パワーセレクト	20・15 A		木造南向和室 15 m ² (9 畳)
フラップ	DC1モーター:1枚		暖房 鉄筋南向洋室 20 m ² (12 畳)
ブレード	手動		木造南向和室 16 m ² (10 畳)
センサー	温度	配管寸法	細管側 φ6.35(1/4")
タイマー	入・切タイマー(12H)		太管側 φ9.52(3/8")
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン		最大長/フィンズ/高低差 15 / 7 / 8 m

室外ユニット
ドリ架台: STK-DC2040 架台: STK-CS2032 架台: STK-C1828 日除け: STK-Y2040B 日除け: STK-YS2040 天吊架台: STK-T2040 2段架台: STK-2C2050 高置架台: STK-TG2050 壁面架台: STK-KS2050 壁面架台: STK-K5050

電線太さ	1.6 mm	互長	- m以下
	2.0 mm	互長	6 m以下
	2.6 mm	互長	1.1 m以下
	アース線		1.6 mm

備考	

SAP-GK40B2 + CGK40B2

機能	冷房・ヒートポンプ暖房兼用	安全規格認証	JET
タイプ	インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)		

形名	室内ユニット		室外ユニット
		ホワイ SAP-GK40B2(W) ベージュ SAP-GK40B2(C)	SAP-CGK40B2
製品コード	1-852-063-42 1-852-063-43	1-852-063-47	
電源	単相200V		
電源コード	付(1.3m) 250V 15A	-	
電熱装置	-		
熱交換器	プレートフィン	プレートフィン	
送風機	ファン	クロスフロー(φ88)	プロペラ(φ370)
	ファンモーター	DC:20W	単相 200V:26W
	送風切換	自動・強・中・弱	2速(強・弱)
過負荷保護装置	-		CT(電流ビークカット) 過熱防止サーモ
外装色(マシ記号)	3.0Y 8.6/0.8 2.0Y 5.3/0.8	6.9Y 8.1/0.2	
本体表示寸法(H×W×D)	285×805×189 mm		540×695×240 mm
製品質量	9 kg		32 kg
ドレン口	外径φ16(塩ビ管)		外径φ18(塩ビ管)

商品特徴
----- 快適機能 ----- ニューロ・ファジー・自動 体感センサー おやすみ運転 防カビフィルター 足もと
----- 便利機能 ----- 1Hタイマー アンペア 丸洗いパネル お好み温度メモリー 自己診断
----- 送風機能 ----- オートフラップ
----- システム ----- JEMA標準HA端子-A 左右ドレン付替

本体付属品
----- 室内ユニット ----- 乾電池(単4形)(2) リモコン取付具(1) ワイヤレスリモコン: RCS-GA6
----- 室外ユニット ----- ドレン用エルボ(1) キャップ(2)

取付可能機器
----- 室内ユニット ----- ブレーカーおちなイス SHA-BC1 7ダブター: SHA-TL02A 空清フィルター: STK-F4 空清フィルター: STK-F5 縦棧(洋室): STK-TA1 縦棧(和室): STK-TA2 テレビ: SHA-TC4B
----- 室外ユニット ----- 架台: STK-CS2032 架台: STK-C2050 日除け: STK-Y2040B 日除け: STK-YS2040 天吊架台: STK-T2040 壁面架台: STK-KS2050 壁面架台: STK-K5050 2段架台: STK-2C2050 高置架台: STK-TC2050

性能		冷房性能		暖房性能	
能力	定格	4.0(0.9~4.6) kW		6.0(0.9~7.0) kW	
	暖房低温	-		5.1 kW	
運転電流	単体	室内	0.30 A	室内	0.40 A
		室外	8.00 A	室外	10.50 A
	総合	8.3(最大:10.2) A		10.9(最大:13.3) A	
消費電力	単体	室内	37 W	室内	46 W
		室外	1,493 W	室外	1,954 W
	総合	1,530(200~1,870) W		2,000(185~2,450) W	
	暖房低温	-		2,170 W	
力率	92 %		92 %		
エネルギー消費効率	2.61		3.00		
風量	室内	強:670 弱:470 m ³ /h		強:740 弱:550 m ³ /h	
	室外	1,600 m ³ /h		1,600 m ³ /h	
騒音	定格	室内	強:42 中:38 弱:33 dB	室内	強:43 中:39 弱:35 dB
		室外	49 dB	室外	50 dB
音	静音	室内	強:38 中:33 弱:32 dB	室内	強:39 中:35 弱:33 dB
		室外	40 dB	室外	40 dB
除湿量	2.3 ㍉/h		-		

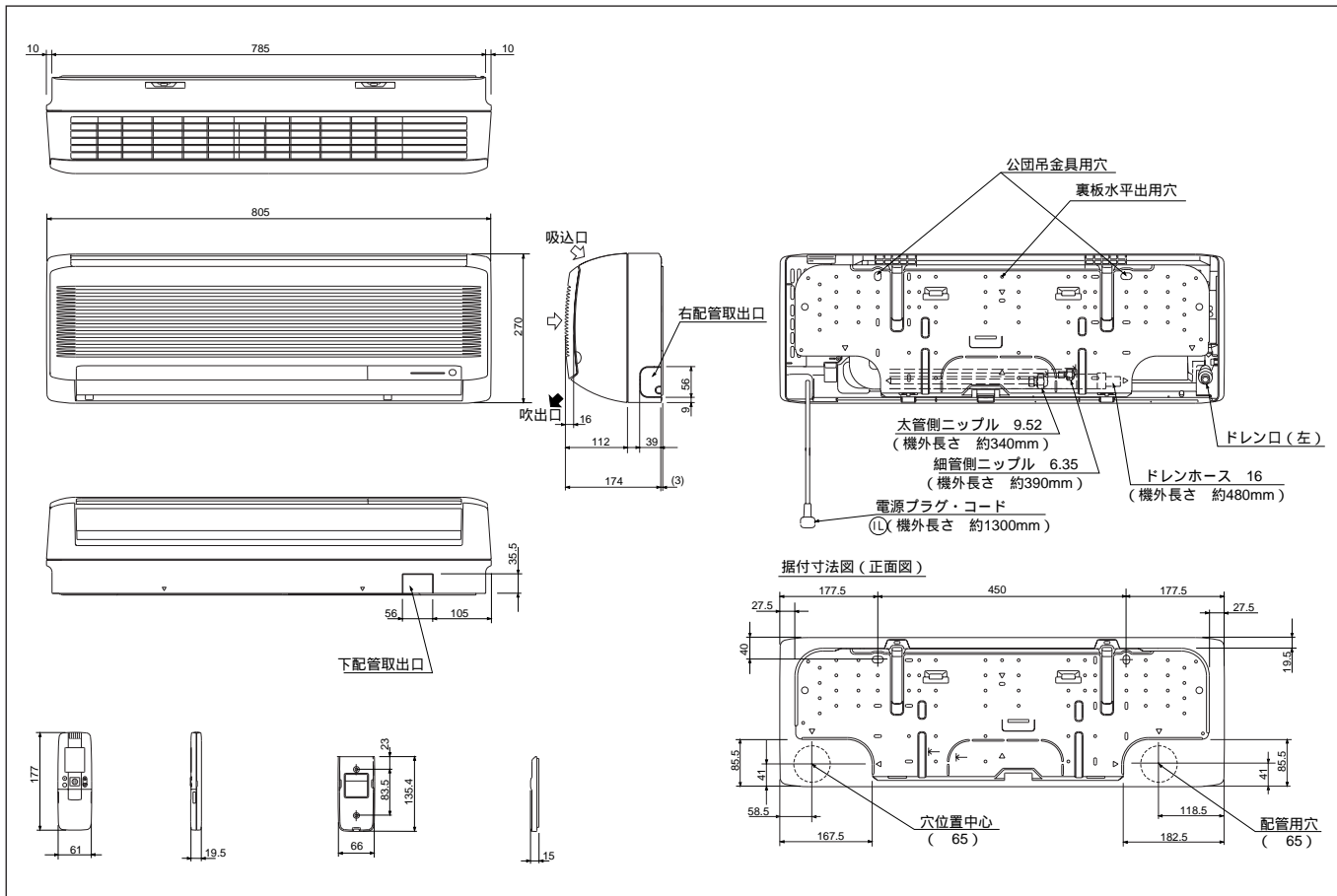
電源方式	一電源(室内)	コンプコード	80870380		
始動電流	10.9 A	種類/出力	ツインロータリー / 1,000W		
操作回路電圧	AC 200V	オイル封入量	350 cc		
ブレーカ容量	15 A	冷媒種類・封入量	(R-22) 1,120g		
停止時消費電力	2.8 W	冷媒制御方式	キャピラリチューブ		
ユニット間配線	VVF(φ1.6) 3芯	面積	冷房	鉄筋南向洋室	28 m ² (17畳)
パワーセレクト	15・10 A		暖房	木造南向和室	18 m ² (11畳)
フラップ	DC1モーター: 2枚		鉄筋南向洋室	27 m ² (17畳)	
ブレード	手動		木造南向和室	22 m ² (13畳)	
センサー	温度	配管寸法	細管側	φ6.35(1/4")	
タイマー	入・切タイマー(12H)		太管側	φ12.7(1/2")	
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン		最大長/チャージス/高低差	17 / 10 / 8 m	

電線太さ	1.6 mm	直長	2.6 m以下
	2.0 mm	直長	4.0 m以下
	2.6 mm	直長	6.8 m以下
	アース線		1.6 mm

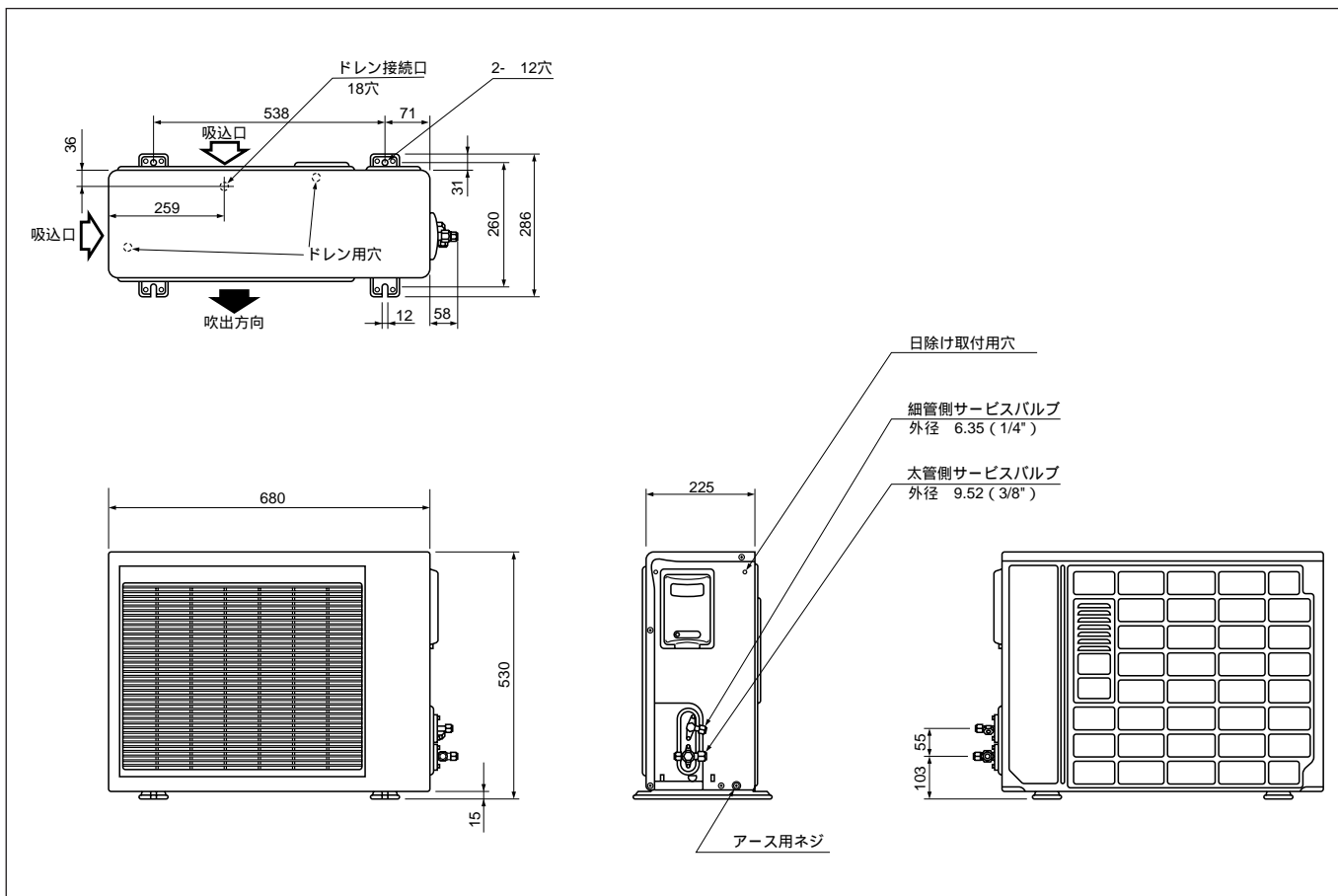
備考	
----	--

2. 外形寸法図

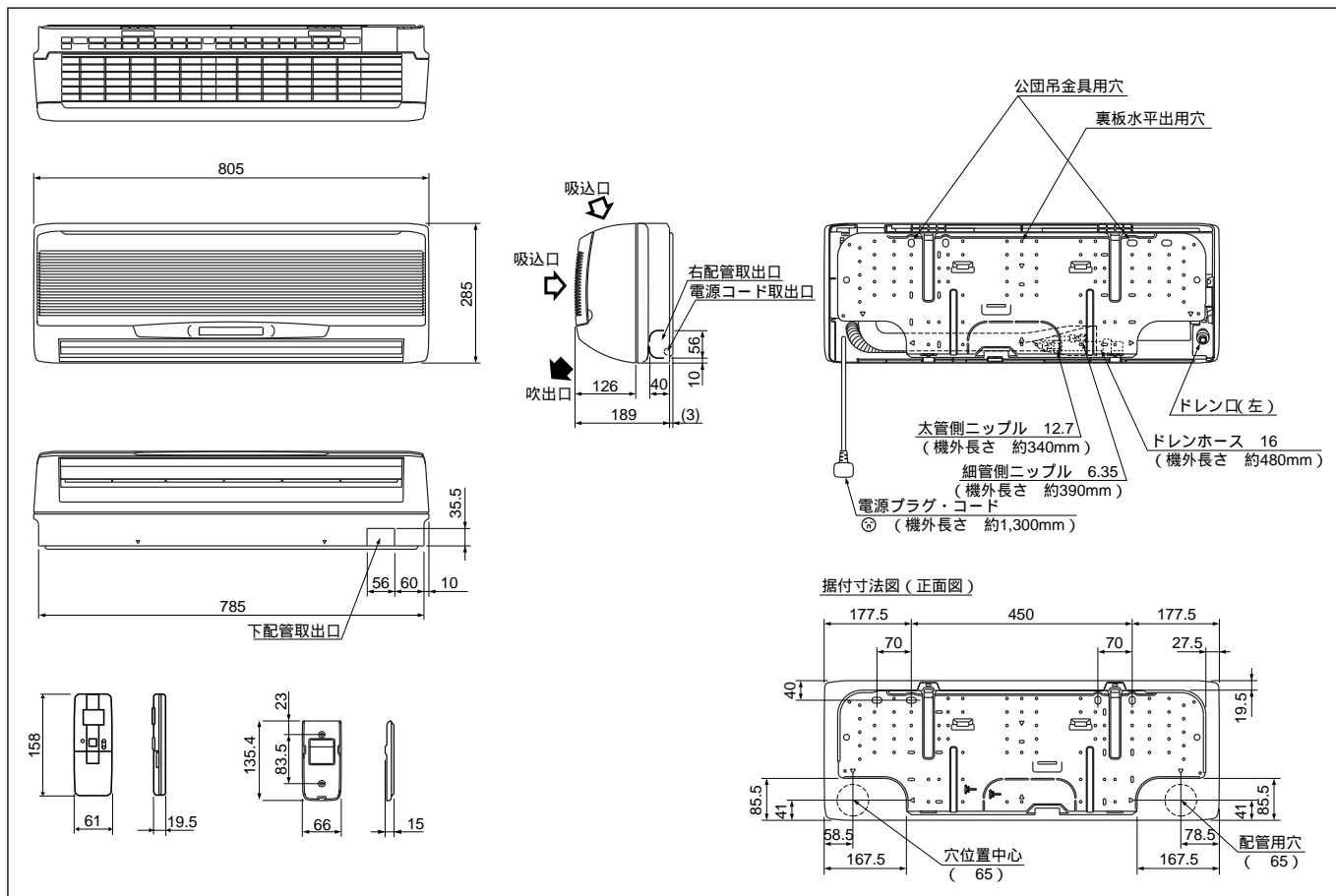
SAP-GK32B



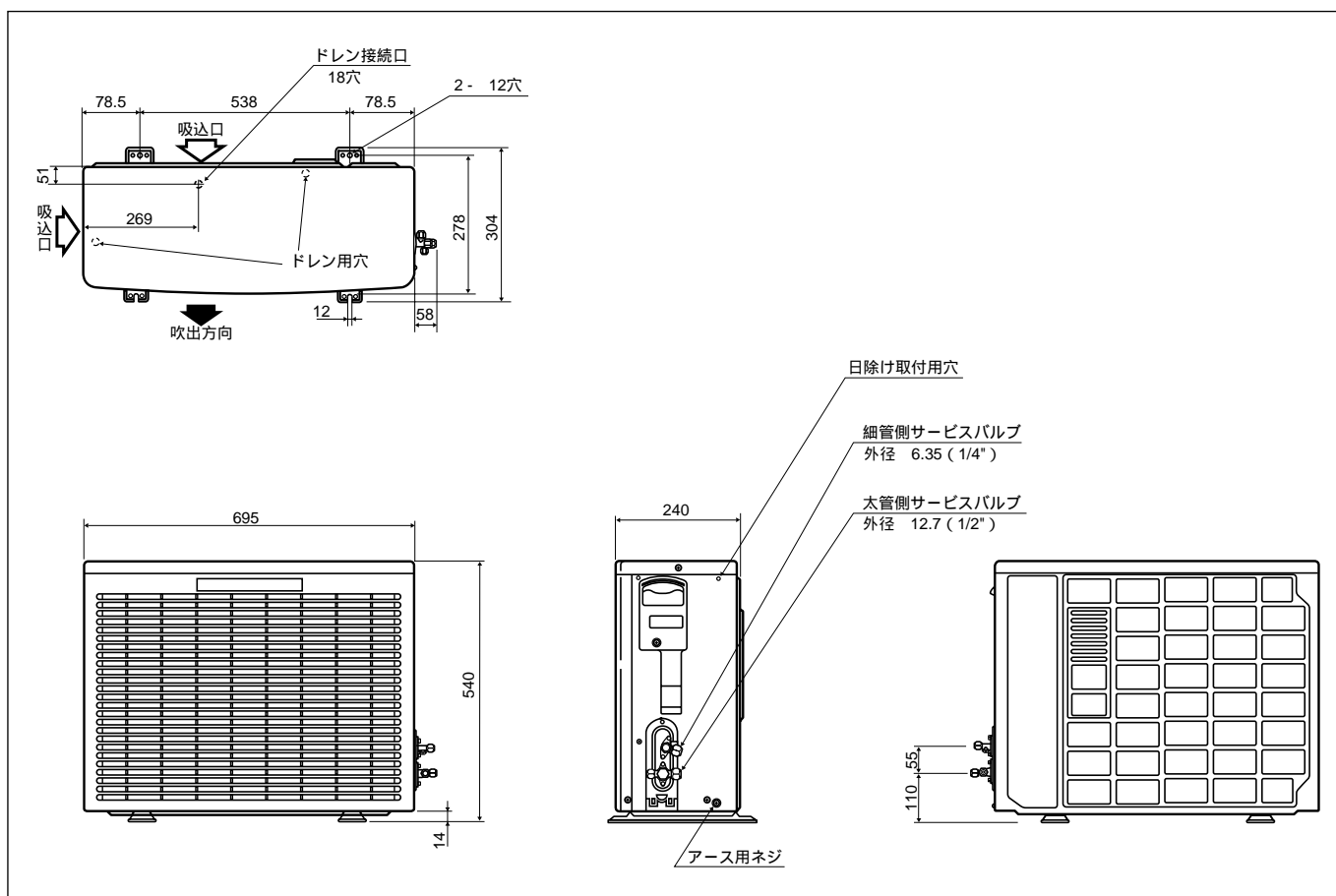
SAP-CGK32B



SAP-GK40B2



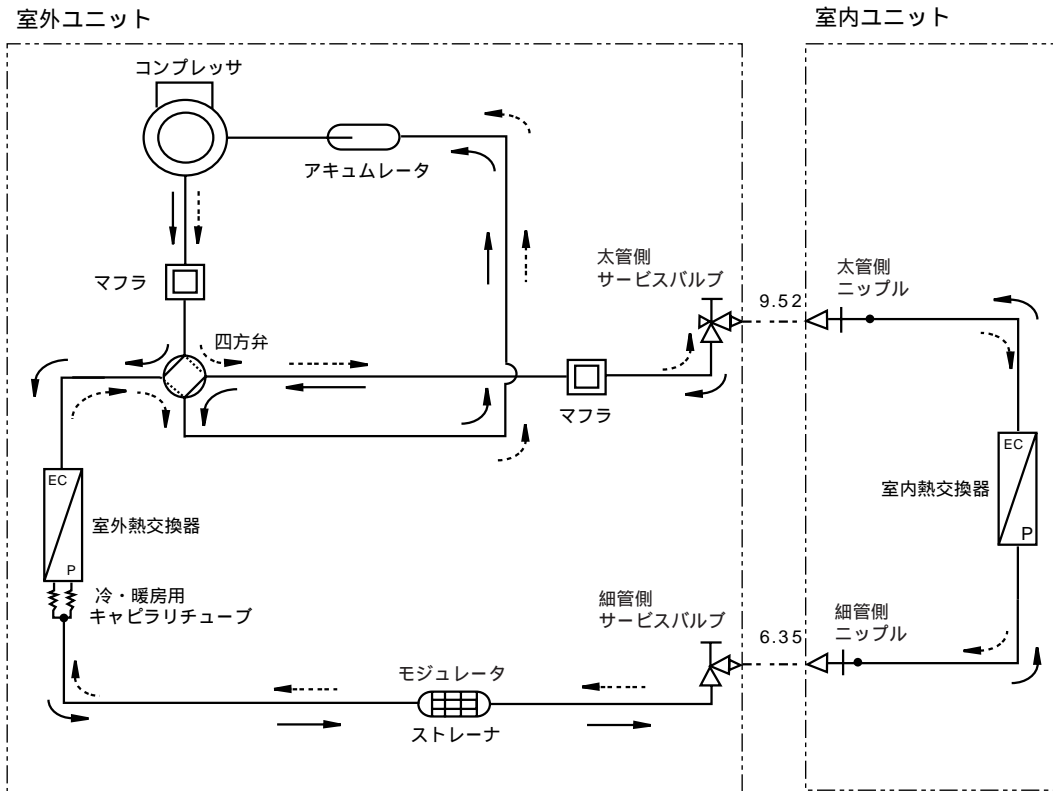
SAP-CGK40B2



3. 冷媒配管系統図

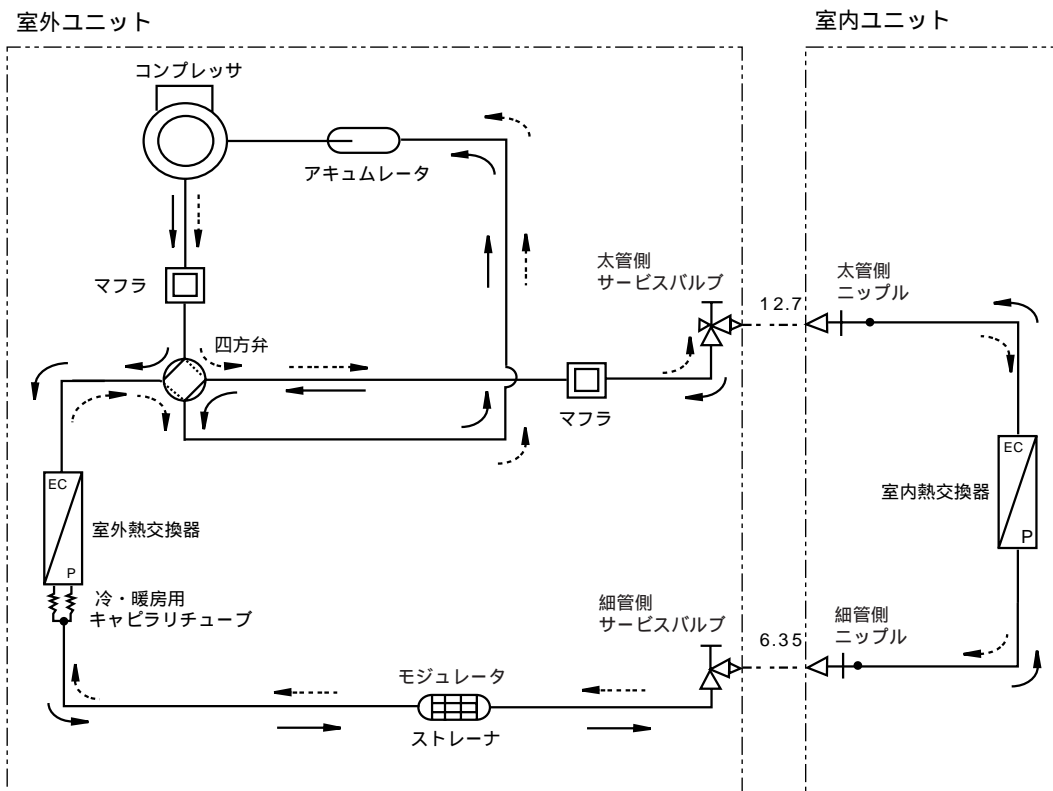
SAP-GK32B + CGK32B

——▶ 冷房時（除霜中）
 - - - -▶ 暖房時



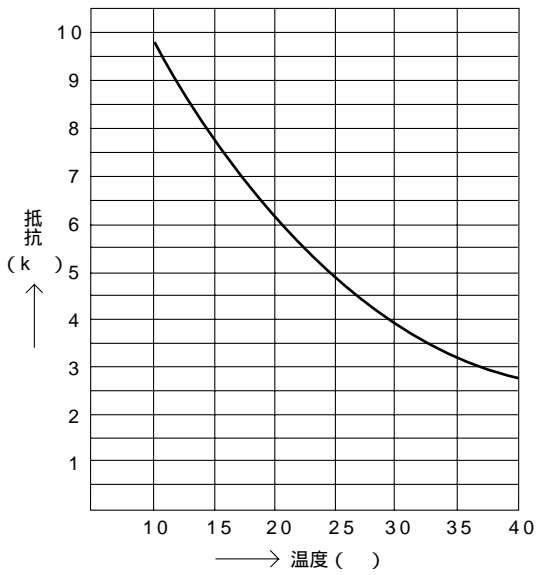
SAP-GK40B2 + CGK40B2

——▶ 冷房時（除霜中）
 - - - -▶ 暖房時



4. 主要部品仕様

室内温度センサー



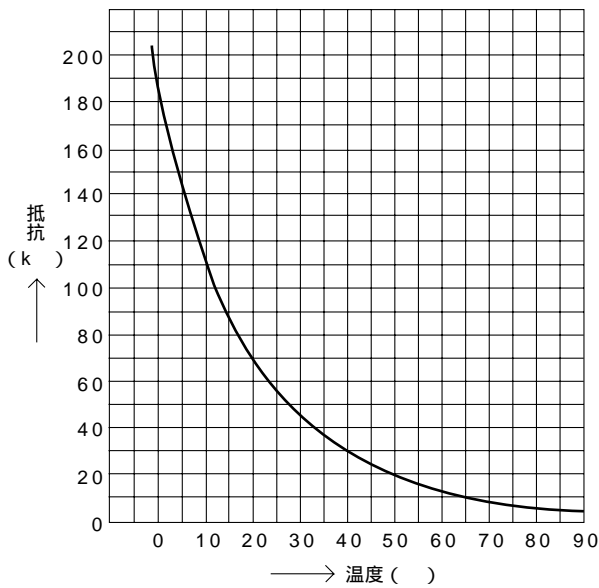
SAP-GK32B

部品名コード	ファンモータ 5250000078200
型名	SR4 - 21FP
巻線抵抗 ()	茶 - 青 67.26 青 - 桃 142.90

SAP-GK40B2

部品名コード	ファンモータ 5410000010700
型名	DA4 - 23P36M
巻線抵抗 ()	青 - 赤 5.67 赤 - 白 5.67 白 - 青 5.67

室内熱交温度センサー
コンプレッサー



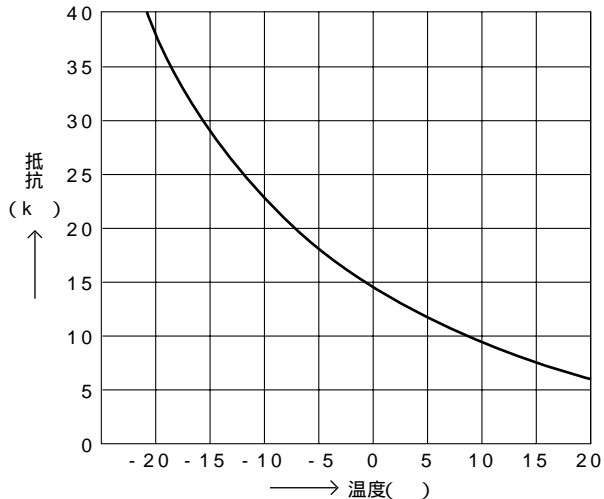
SAP-CGK32B, CGK40B2

部品名コード	コンプレッサ 80870380	
型名	C - 6RV73H0T	
潤滑油	種類	4GSD - T
	量	350
巻線抵抗 ()	R - S 1.317 S - T 1.375 T - R 1.376	

SAP-CGK32B

部品名コード	ファンモータ 5250000075450
型名	SB6S - 21VP
巻線抵抗 ()	青 - 茶 58.27 青 - 黄 27.18 黄 - 桃 57.69

室外温度センサー
室外熱交温度センサー



SAP-CGK40B2

部品名コード	ファンモータ 5250000076003
型名	SB6S - 21W3P
巻線抵抗 ()	白 - 茶 152.8 白 - 黄 70.64 黄 - 桃 157.2

取扱説明

(取扱説明書抜粋)

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。

よくお読みいただき、必ずお守りください。

お読みになった後は据付工事説明書とともに、いつでも見られるところに必ず保管してください。


警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

注意 誤った取り扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

お守りいただく内容の種類を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。

		この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
		この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。









据え付け上の注意事項

<p>警告</p> <p>ご自分で据え付けはしない 不備があると故障、水漏れや感電、火災の原因になります。 お買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。</p> 	<p>電源コードは、途中での接続・延長コードの使用・タコ足配線をしてはいけません。</p> <p> 電源プラグは、必ずエアコン専用の電源コンセントに直接差し込んでください。感電・火災の原因になります。</p> <p>電源コードを破損したり加工したりしない</p> <p> 電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしないでください。電源コードが破損する原因になります。いたんだまま使用すると感電・火災の原因になります。</p>
<p>注意</p> <p>可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない</p> <p> 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまり、爆発・火災の原因になることがあります。</p>	<p>漏電ブレーカーを取り付ける</p> <p>設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーを取り付けていないと感電の原因になることがあります。</p>
<p>アース工事をする</p> <p> アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などのアース線等に接続しないでください。 アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。</p>	<p>ドレンホースは、確実に排水するように配管する</p> <p>排水工事が不確実な場合は、屋内に浸水し家財などをぬらす原因になることがあります。</p>

1

安全上のご注意

使用上の注意事項

<p>注意</p> <p>ほかの目的に使用しない</p> <p> このルームエアコンは居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存など特殊用途には絶対に、使用しないでください。思わぬトラブルの原因になることがあります。</p> 	<p> めれた手でスイッチを操作しない</p> <p>故障や感電の原因になることがあります。</p> 
<p>動植物には直接風を当てない</p> <p> 動植物に悪影響をおよぼすことがあります。</p> 	<p> エアコンを水洗いしたり、花びんなどの水の入った容器を載せない</p> <p>故障・感電・火災の原因になることがあります。</p> 
<p> 電源コードを引っ張ってプラグを抜かない</p> <p>電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って行ってください。コードを引っ張ると芯線の一部が断線して、発熱・発火の原因になることがあります。</p> 	<p> ユニットに乗らない・ものを載せない</p> <p>落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。</p> 
<p> こまめに換気をする</p> <p>燃焼器具と一緒に運転をするときは、とくにご注意ください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。</p> 	<p> 指定以外の電源を使わない</p> <p>故障・火災などの原因になります。</p>
<p> エアコンを掃除するときは運転を停止する</p> <p>運転の停止を確認したあと、必ず電源プラグを抜いてください。このときファン停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。</p> 	<p> 異常時(こげ臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く</p> <p>異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。</p>

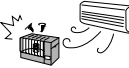



3

使用上の注意事項


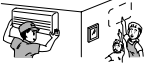
<p>警告</p> <p>長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やしすぎない</p> <p> 体調悪化・健康障害の原因になります。</p> 	<p>電源プラグの差し込みは確実に</p> <p> 電源プラグはホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。</p> 
<p>吹出口・吸込口に指や棒を入れない</p> <p> ユニット内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。また、室外ユニットのフィンで手を切る可能性があります。とくに小さなお子さまにはご注意ください。</p> 	<p>吹出口の1m以内にスプレー缶などを置かない</p> <p> 室内ユニット・室外ユニットからの温風によりスプレー缶などの圧力が上がり、爆発するおそれがあります。絶対にやめてください。</p> 
<p>電源プラグで停止しない</p> <p> 電源プラグを抜いたり、電源コードを引っ張ったりすることによりエアコンの停止をしないでください。プラグやコンセントがいたみ、感電・火災の原因になります。</p> 	<p>電源プラグはときどきホコリをふきとる</p> <p> 長時間放置するとホコリがたまり、発火などの原因になります。</p> 
<p> 差し込みのゆるいコンセントは使わない</p> <p>コンセントの差し込みがゆるんでいると、感電・火災の原因になります。</p> 	

2

使用上の注意事項

<p>注意</p> <p>エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない</p> <p> 燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。</p> 	<p>長期使用でいたんだままの据付台で使用しない</p> <p> いたんだ状態で放置すると、ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。</p> 
<p>長期間使用しない場合、安全のため電源プラグを抜く</p> <p> 電源プラグにホコリがたまって、発熱・発火の原因になることがあります。</p> 	<p>室内ユニットの下にほかの家電製品などを置かない</p> <p> 水滴が滴下することがあり、故障・感電の原因になることがあります。</p> 

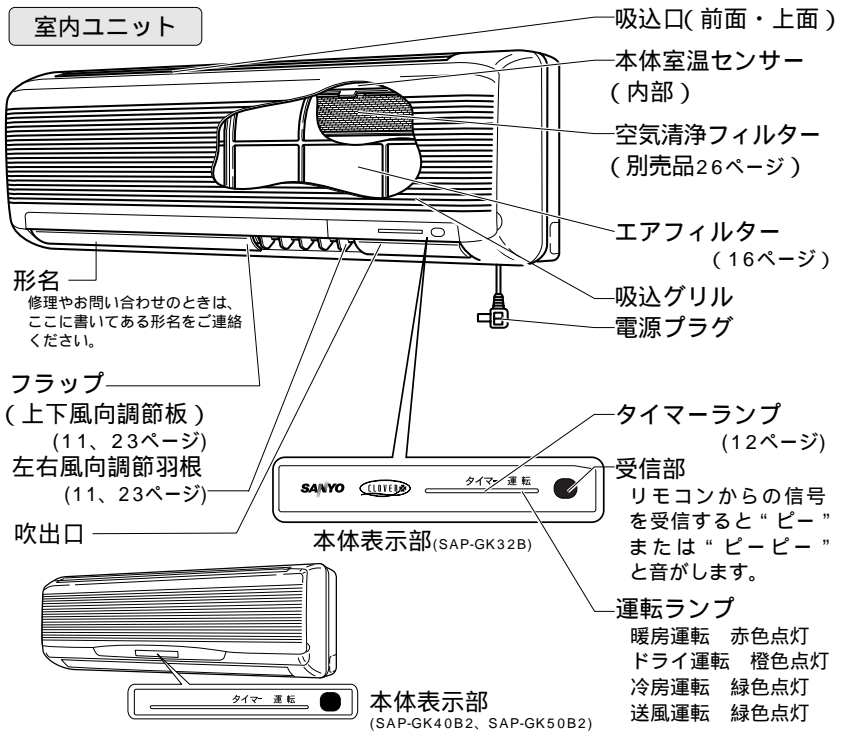
移設・修理時の注意事項

<p>警告</p> <p>異常時(こげ臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く</p> <p> 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。</p>	<p>修理は自分でしない</p> <p>修理に不備があると、感電や火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。</p> 
<p>ご自分で移動・再設置はしない</p> <p>不備があると故障・水漏れ・感電や火災などの原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。</p> 	

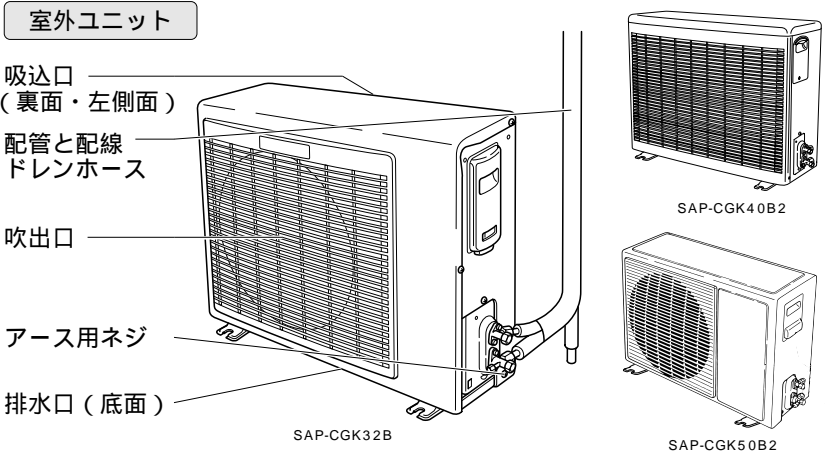
4

各部のなまえ

室内ユニット



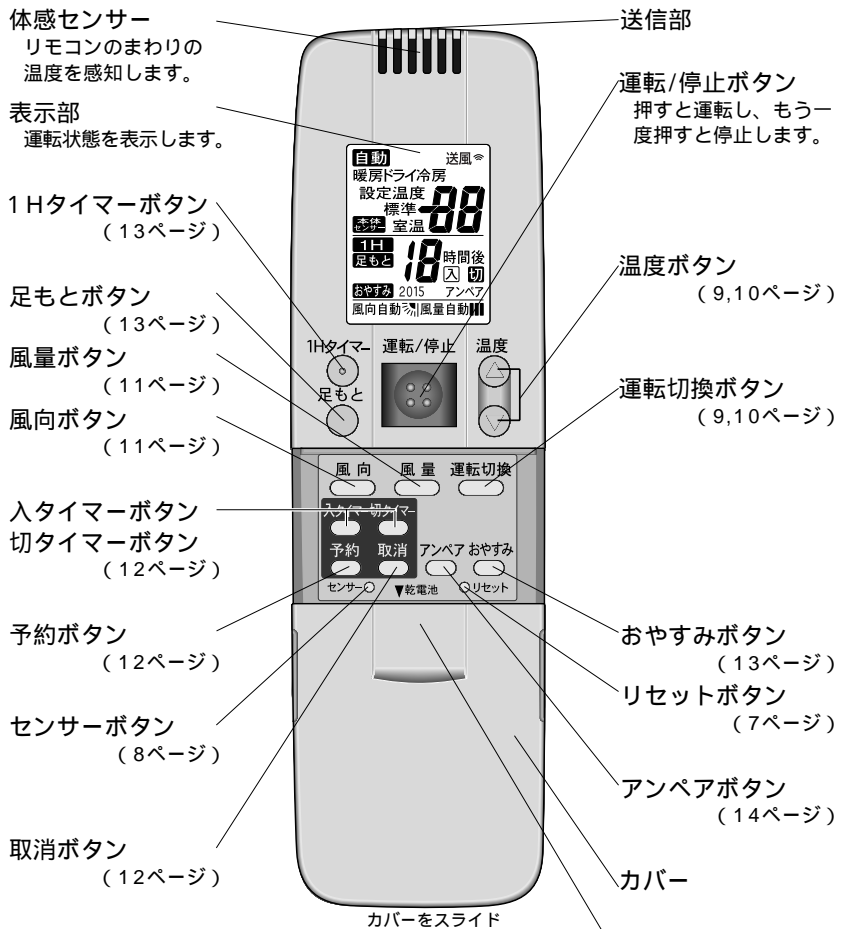
室外ユニット



リモコン

このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。
 例：運転/停止ボタン **運転/停止**

説明のため表示画面すべてを表示してあります。
 下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。
 また、このページ以降の表示部は、SAP-GK32Bを基本に説明しています。



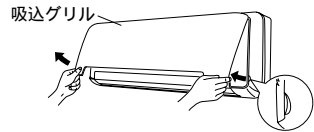
こんなときは...
 リモコンがない!
 乾電池が切れた!
 ...応急運転(14ページ)

運転前の準備

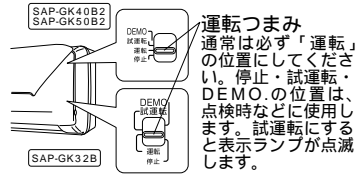
お使いになる前に、つぎの準備を行ってください。

運転前の準備

- 1 吸込グリルを開ける
吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。

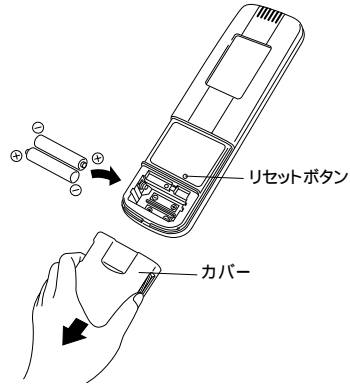


- 2 運転つまみを「運転」の位置に合わせる



- 3 電源プラグをコンセントに差し込む

リモコンの乾電池の入れかた



- 1 カバーをはずす
- 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる
+ - の向きを正しく！
- 3 **リセット** を先の細いもので必ず押してからカバーを取り付ける
乾電池の交換時も必ず **リセット** を押してください。
設定した内容は取り消されますので、設定をしておいてください。

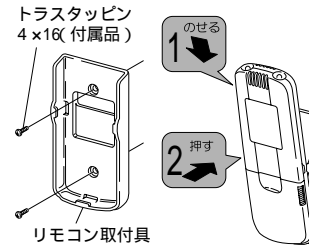
乾電池について

長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
アルカリ乾電池の交換は、1年がめやすです。
乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、受信距離が短くなります。このような場合は、乾電

池を新しいものと交換してください。
付属の乾電池はモニター用ですので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。可燃ゴミと一緒にしたり、燃やしたりしないでください。
アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。

壁などに取り付けてご使用の場合

取り付ける位置で **運転/停止** を押し、室内ユニットから“ピー”という受信音が出てエアコンが作動することを確認してから取り付けてください。



リモコンを取り出す場合は、手前に引いてははずします。

手もとでご使用の場合

リモコンを操作するときや運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

センサーボタンについて

リモコンの置き場所が熱の影響（電気カーペットやストーブ、直射日光など）を受ける場合には **センサー** を押し、本体センサーに切り換えてご使用ください。
本体センサーに切り換えると、表示部につぎのようなマークが表示されます。



ご注意

リモコンは、冷風風や日光が直接当たるところや、熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
リモコンは信号が届く位置に置いてください。位置が正しくないと、タイマー・室温制御などが正しくはたしません。

おまかせ運転 (自動運転)

エアコンがそのお部屋の状況に合った運転の種類 (暖房・ドライ・冷房) を自動的に選びます。温度・風量・風向きを自動調節して、経済的に運転します。

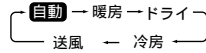
(22ページ)



カバーをスライド

1 **運転切換** を押し、**自動** を選ぶ

運転切換 を1回押すごとに つぎの順で運転の種類が変わります。



2 **運転/停止** を押す
室内ユニットから “ピーピー” と音がします。

室内ユニットの運転ランプが点灯

暖房運転.....赤色
(冷風防止時および霜取中は5秒に1回点滅)
ドライ運転...橙色
冷房運転.....緑色 (図はSAP-GK32Bを示します。)

運転の種類がご希望に合わないときは、おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風) にしてください。

(10ページ)

設定温度を変えたいとき

いずれかの **温度** を押す
室内ユニットから “ピー” と音がします。



温度の変更は、1回押して設定温度表示にしてから、つづけて押すごとに1 ずつ変化し、標準温度から±4 の範囲で変更できます。

(なお、変更してから3秒後に室温表示にもどりますが、変更温度は運転停止後も記憶されています。)

風向・風量を変えたいとき

(11ページ)

運転を停止したいとき

もう一度 **運転/停止** を押す

おまかせ運転時の初期設定温度

運転の種類	設定温度 (標準)
冷房	27
ドライ	運転開始の温度 (20 ~ 26 の範囲)
暖房	24

おこのみ運転 (暖房 / ドライ / 冷房 / 送風運転)

おこのみの運転内容に設定することができます。一度セットすればエアコンが運転内容を記憶し、あとは **運転/停止** を押すだけのカンタン操作です。

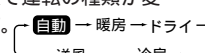
(22ページ)



カバーをスライド

1 **運転切換** を押し、暖房・ドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ

運転切換 を1回押すごとに つぎの順で運転の種類が変わります。



2 **運転/停止** を押す
室内ユニットから “ピーピー” と音がします。

室内ユニットの運転ランプが点灯

暖房運転.....赤色
(冷風防止時および霜取中は5秒に1回点滅)
ドライ運転...橙色
冷房運転.....緑色
送風運転.....緑色 (図はSAP-GK32Bを示します。)

設定温度を変えたいとき

いずれかの **温度** を押す
室内ユニットから “ピー” と音がします。



温度の変更は、1回押して設定温度表示にしてから、つづけて押すごとに1 ずつ変化します。温度の設定は16 から30 までです。送風運転では設定温度の変更はできません。

リモコン表示は、変更してから3秒後に室温表示にもどります。

風向・風量を変えたいとき

(11ページ)

ドライ運転について

(22ページ)

送風運転について

(22ページ)

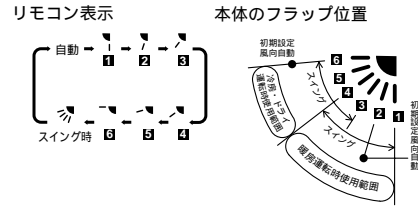
運転を停止したいとき

もう一度 **運転/停止** を押す

風向・風量調節

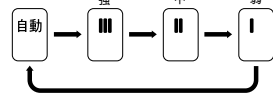
冷気・暖気のかたよりを調節できます。(23ページ)

上下の風向きを変えたいとき
運転中に**風向**を押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。



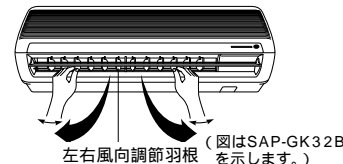
リモコン表示はめやすですので、実際の角度とは異なります。
本体のフラップ位置 **6** は水平ではなく、若干下向きになります。

風量を変えたいとき
運転中に**風量**を押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。
1回押すごとに下記の順で表示されます。



自動は風量が自動的に切り換わります。

左右の風向きを変えたいとき
吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。
羽根は左右2分割されていますので、両端から3番目の羽根をそれぞれ持って行ってください。



カバーをスライド

ご注意

フラップは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん停止させ、フラップが閉じてから再運転してください。

⊘ フラップのスイング時は、左右風向調節羽根を調節しないでください。手をはさまれるおそれがあります。

入タイマー・切タイマー

12時間の範囲でおこのみの時間に運転を開始または停止できる機能です。(23ページ)

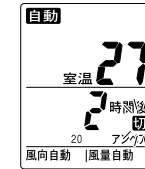
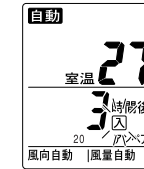
予約のしかた

入タイマー予約
設定した時間後に運転を開始します。

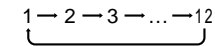
1 **入タイマー** を押す
「入」が点滅します。
(例) 3時間後に運転を開始したい場合
入タイマー を3回押す

切タイマー予約
設定した時間後に運転を停止します。

切タイマー を押す
「切」が点滅します。
(例) 2時間後に運転を停止したい場合
切タイマー を2回押す

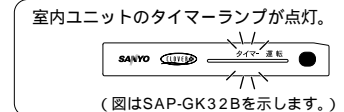


入タイマー または **切タイマー** を1回押すごとに1時間単位で表示、12時間後まで設定できます。設定した時間は次回のタイマー予約時に表示されます。(設定後は残時間表示となります。)



2 **予約** を押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。
「入」または「切」の点滅が点灯に変わります。

本体表示部



取り消したいとき

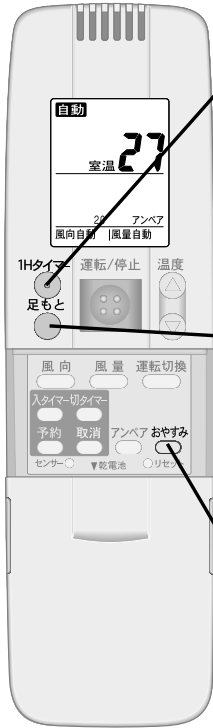
予約 を押す

変更のある場合は、上の手順で行ってください。またエアコンが停止中でもタイマー予約ができます。



カバーをスライド

1Hタイマー運転/足もと運転/おやすみ運転

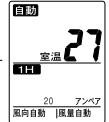


カバーをスライド

1Hタイマー運転

1時間だけ運転しますので、切り忘れの心配がありません。(23ページ)

運転または停止中に**1Hタイマー**を押す
室内ユニットから“ピーピー”と音がします。



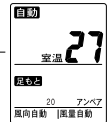
取り消したいとき
運転/停止を押す

いったん運転を停止して、再度**運転/停止**を押すと通常運転になります。

足もと運転

足もとに合わせて、暖房時はより暖かく、冷房時は冷えすぎないようにしたいときにご活用ください。(24ページ)

足もと自動・暖房・ドライ・冷房運転中にを押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。



取り消したいとき
足もとをもう一度押す

おやすみ運転

おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。静かな運転音で室温をコントロールします。(24ページ)

自動・暖房・ドライ・冷房運転中に
おやすみを押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。



取り消したいとき
おやすみをもう一度押す

アンペア切換 / 応急運転

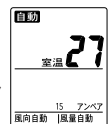


カバーをスライド

アンペア切換

電気カーペットや電子レンジなど消費電力の大きい機器と併用するとき、ブレーカーを切にくくする機能です。(24ページ)

運転中に**アンペア**を押す
室内ユニットから“ピー”と音がし、表示部のアンペアが変わります。
SAP-GK32B,GK50B2...20 15アンペア
SAP-GK40B2.....15 10アンペア

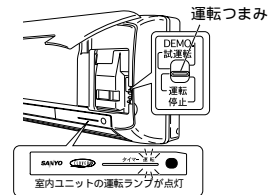


変えたいとき

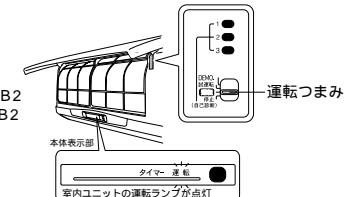
アンペアをもう一度押す
もとの設定にもどります。
アンペア切換は、**運転/停止**での変更はできません。

応急運転

リモコンがない！乾電池が切れてる！
そんなときも大丈夫です。
本体の運転つまみを一度「停止」の位置にしてから、「運転」の位置にもどす



(SAP-GK32Bの場合。)



(SAP-GK40B2 SAP-GK50B2の場合。)

運転の種類はおまかせ運転になります。

(9ページ)

停止したいとき

運転つまみを「停止」の位置にする

リモコン操作にもどすとき

運転つまみを「運転」の位置にして、リモコンで操作してください。

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。2週間に1回をゆめやすにお手入れしましょう。

お手入れの前に (掃除を業者依頼するときは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

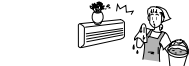
エアコンを掃除するときは必ず停止する

掃除するときは必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてください。このとき、ファンの停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

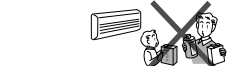


エアコンは直接水洗いしない

エアコンを水洗いしないでください。故障・感電・火災の原因になることがあります。



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・40以上のお湯は、使用しない
変形・変色の原因になります。
室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。(故障や感電のおそれがあります。)



シーズン前の点検(再び使い始めるとき)

エアフィルターを掃除してから取り付けます。(掃除のしかた 16ページ)

別売の空気清浄フィルターをご使用の場合は、汚れ具合を点検してください。

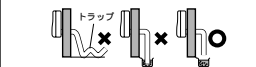
室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が、ほかのものにふさがれていないことを確認してください。

電源プラグとコンセントの間にホコリや汚れなどがある場合は、掃除してから電源プラグを差し込みます。

アース線がはずれていないことを確認してください。

据付台は、腐ったりさびたりしていないことを確認してください。

ドレンホースつまりやトラップなどのないこと、ドレンホースの口がバケツや排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



シーズン後(長期間使わないとき)

暖房運転または送風運転をして、カビが生えないよう機械内部を乾燥させます。

運転を停止し、電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。

エアフィルターを掃除し、別売の空気清浄フィルターを取り付けた場合は、汚れ具合を点検します。

リモコンの乾電池を取り出します。

本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶきします。



汚れがひどい場合は、布を40以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。
リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。
吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルを水洗いするには

柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。その後よく水洗いしてから、水気を十分ふき取ってください。

エアフィルターのお掃除(2週間に1回がゆめやす)

1 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り出す

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。

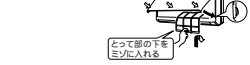


2 掃除機をかけてから水洗いをする

水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

3 「前面」と表示してあるほうを手前にしてエアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉じる

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを閉してから、矢印部分(Δ)を押し込んで吸込グリルを固定します。



空気清浄フィルター(別売品)の取り付けおよび交換(交換は3ヵ月ごとがゆめやす)

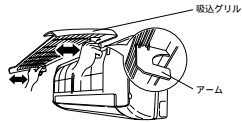
吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り出し、別売の空気清浄フィルターを図のように取り付けます。
空気清浄フィルターを取り付けた後、エアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉じます。(交換の場合も同様に行います。)



汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用はできません。お近くの販売店でご購入ください。(形名は26ページの別売品を参照)
使用済みの空気清浄フィルターは、燃えるゴミとして処理してください。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

吸込グリルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引くと取りはずせます。取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみに突き当たるまで押し込み、はめ込みます。



踏み台などをご使用になるときは、転倒のないようにご注意ください。

エアコンを上手に使うコツ

窓にはブラインドやカーテンを



夏の日差しや寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。
ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。

上手に活用 風向調節

風向調節の活用で室温ムラを少なくし、ムダな運転を防ぎましょう。

吸込口・吹出口をふさがない

室外ユニットの近辺にものを置くと、吸込口・吹出口がふさがれて冷暖房効果が弱まります。電気代もムダになり、故障の原因になります。

エアフィルターはまめに掃除を



エアフィルターの汚れは、冷暖房能力を低下させる原因になります。また、異常音が発生したり、吹出口に霧がつくなどして、余分に電気を消費します。2週間に1回の掃除をお忘れなく。

室内温度の設定は適切に

汗が出るほど暖めすぎたり、寒くなるほどの冷やしすぎは健康によくありません。不経済です。温度設定は適切にしましょう。

快適な冷房(暖房)温度で効率よく省エネを

冷房時、室温と室外の温度差は約5以内が最適です。設定温度を1上げると(暖房時は2下げると)約10%も電気代が節約できます。

湿度調節で快適空間

暖房運転を長時間続けると、部屋は乾燥ぎみになります。健康のためにも、お肌のためにも、加湿器のご利用をおすすめします。

上手に活用 タイマー運転

エアコンのかけっぱなしは、健康によくありません。とくに夏のおやすみ時には、冷風を直接長時間、からだに当てないようにご注意。タイマーを上手に使用すれば、電気代も節約できます。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度確かめてみてください。つぎのようなことなら故障ではありません。



すぐに運転しない

電源を入れた直後や再運転時、また運転中に「運転切替」を押すと、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンの故障を防ぐためです。



すぐに風が出ない

暖房運転開始時は冷風防止機能がはたらくためです。(21ページ)



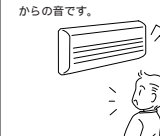
水が流れるような音がする

エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。(シュー、チョロチョロ、ゴボゴボなど)



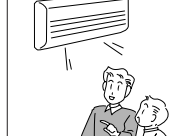
「ピシッ」という音がする

エアコン内部のスイッチ作動音、あるいは温度変化によって樹脂部品などが伸縮するときの音です。または、暖房運転を停止したときの熱交換器からの音です。



「ブシュー」という音がする

霜取装置がはたらいたとき発生する音です。



いやなにおいがする

壁やじゅうたん、家具、衣類にしみこんでいるにおいがエアコン内部に付着し、運転中に強くにおうことがあります。市販の消臭剤のご使用や、定期的な点検整備をおすすめします。点検整備はお買いあげの販売店にご相談ください。



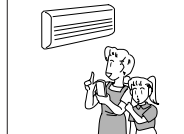
室外ユニットから水・湯気が出る

暖房時、室外ユニットに付着した水分が出るため、霜取運転でつけた水や湯気が出るためです。冷房時、バルブや配管が冷やされ露が付着し、滴下することがあります。



風量が切りかわらない




ドライ運転時や暖房運転開始時には風量は切りかわりません。運転中に「運転切替」を押すと約3分間は微運転となり、その後設定した風量になります。



もう一度ご確認を

こんなときは再度ご確認ください。

運転しない		
<p>停電ではありませんか？</p>  <p>運転中に停電した場合、電気が復旧しても本体は停止したままです。通電後にあらためて運転操作をしておいてください。</p>	<p>電源プラグがコンセントから抜けていませんか？</p> 	<p>ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？</p> 
<p>リモコンの乾電池が切れていませんか？</p> 	<p>リモコンの乾電池の+・-が逆になっていませんか？</p> 	<p>リモコンの「リセット」は押しましたか？</p> 
<p>本体操作部の運転つまみが、運転以外の位置になっていませんか？</p> 		

よく暖まらない/よく冷えない		
<p>設定温度が高かった(冷房時) / 低く(暖房時) になっていませんか？</p> 	<p>リモコンの信号は届いていますか？ (8ページ)</p> 	<p>窓や戸が開いていませんか？</p> 
<p>換気扇が回っていませんか？</p> 	<p>エアフィルター、別売の空気清浄フィルターは汚れていませんか？</p> 	<p>室外ユニットのまわりに障害物はありませんか？</p> 

19

知っておいていただきたいこと

ヒートポンプ方式エアコンについて

外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式です。外気温度が下がると暖房能力は低下しますが、インバーターのはたきにより、圧縮機の回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。急速に室温を上げる場合や寒冷地など、とくに外気温度が低い場合には、他の暖房機器との併用をおすすめします。

お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。

運転条件

暖房時	外気温度 約21 以下
冷房時	外気温度 約21 以上 43 以下
	部屋湿度 約21 以上 32 以下 部屋湿度 約80%以下
ドライ時	外気温度 約21 以上 43 以下
	部屋湿度 約15 以上 32 以下 部屋湿度 約80%以下

上記以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。つゆときなど湿度の高いときに運転すると、霧が吹くことがあります。この場合は設定温度を上げてください。また、長時間冷房・ドライ運転すると、エアコンの表面に霧が付き、滴下することがあります。これは、エアコンの能力に対して大き過ぎる過剰な部屋で運転した場合も同様です。このような場合はタオルなどでふいてください。エアフィルター、別売の空気清浄フィルターが汚れると水とび、水漏れの原因になりますので、ご注意ください。

こんなときは運転を停止して電源プラグを抜く

長期間使わないとき
落雷のおそれがあるとき
電気回路の焼損を防ぐためにも、雷が鳴りだしたら早めに停止し、電源プラグを抜いてください。
お手入れのとき
故障と思われるとき

冷房・ドライ運転時の二重カット機能について

冷房・ドライの風量自動で運転開始時に約4秒間、室内ファンの運転を遅らせます。また、フラップはスイングしません。これは、エアコンに付着したほこりや油分、風とともに出てくるのを軽減するためです。

暖房時の霜取機能について

室外ユニットに霜がつくと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらき(約7～12分間)運転ランプが5秒に1回点滅し、室内ファンが止まります。霜取りが終了すると点灯が変わり、再度運転を開始します。霜取中に運転を停止した場合、霜取運転は継続します。霜取運転終了後、自動的に運転を停止します。

暖房時の高負荷防止について

温度条件や、エアフィルター・別売の空気清浄フィルターの目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

運転開始時、風量は微風運転または停止になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。室内ファンが停止中は運転ランプが5秒に1回点滅します。

凍結防止機能について







冷房・ドライ運転時、温度条件やエアフィルター・別売の空気清浄フィルターの目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に室内ユニットの送風と室外ユニットの運転を停止させる機能です。

エアコンのクリーニング依頼について

エアコンのクリーニングをご依頼の場合は、必ず三洋電機サービス(株)にご相談ください。当社推奨の洗浄剤以外のものをご使用になると、不具合が生じる場合があります。

こんなときは修理が必要

つぎのような場合は、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いの販売店にご連絡ください。

<p>運転音が異常に高くなった</p> 	<p>室内ユニットから水が漏れる</p> 	<p>架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる</p> 
<p>電源コードやプラグが異常に熱い / こげくさいにおいがする</p> 	<p>ブレーカーやヒューズがたびたび切れる</p> 	<p>運転ランプが約0.5秒ごとに点滅しているときは、保護装置が作動しています。運転を停止し、電源プラグを抜いてからお買いの販売店にご連絡ください。</p> 

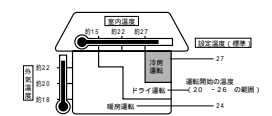
20

エアコンの特性と用語の説明

この説明書の前の部分では、運転に必要な操作手順を中心に説明しました。それぞれの機能の、より詳しい説明と基本的な用語について、以下解説します。

おまかせ運転について

室内外ユニットの温度センサーが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。(運転停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ設定の運転になります。)



温度・風向・風量も自動的に設定されますが、風向および風量をお好みに応じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。また暖房運転開始時には冷風防止機能がはたらきます。(21ページ)

おこのみ運転について

暖房運転開始時には冷風防止機能がはたらき、微風運転や風が出ない場合があります。(21ページ)

ドライ運転について

室温が設定温度より高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、室温が設定温度に近づいてくるとドライ運転になり、室内ファンが不規則な運転を行います。また、室外ユニットは能力をおさえた運転を継続し、さらに室温が低下すると、運転・停止をくりかえします。室温が約20 未満で室外ユニットが停止した場合には、室内ファンも停止します。また室温が約15 未満では室内ファン、室外ユニットとも停止します。外気温度が低くなったときや狭い部屋などで使用すると、設定温度よりも室温が下がる場合があります。室温が設定温度より低いときでもユニットが運転する場合があります。

ご注意

冷房・ドライ時にエアフィルターや別売の空気清浄フィルターの目づまりで霧がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルターを交換してください。

送風運転について

風量が自動の場合には風量は「弱」、フラップは暖房初期設定の位置になります。風向、風量は(風向) (風量) を押して変更できます。冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。別売の空気清浄フィルターを取り付けると空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙やにおいを軽減します。

21

22

エアコンの特性と用語の説明

風向・風量調節について

暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまでフラップ位置は「**上**」になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなるとリモコンの風向表示位置になります。フラップの位置は、暖房運転時使用範囲、冷房・ドライ運転時使用範囲でご使用ください。**【運転切換】**を押すと風量は自動的に、風向は初期設定になります。

ご注意

暖房運転開始時、冷風防止機能がはたしている場合や、ドライ運転時に室内ファンが不規則な運転をしているときは、風量の変更はできません。(21ページ)

冷房・ドライ運転時、つゆどきの湿度の高いときに左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて使用すると吹出口付近に霧が付着したり、滴下することがあります。左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてください。

タイマーについて

設定した時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置に置いてください。

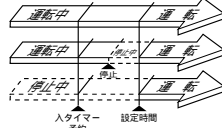
エアコンが運転・停止中にかかわらず**【予約】**を押す、本体のタイマーランプが付いた時点から、タイマーがはたらきます。タイマー時間の設定は、入・切それぞれ設定できます。入・切タイマー運転の同時予約はできません。

ご注意

切り忘れ防止として、入タイマー開始後、2.5時間以上リモコン操作がない場合には運転を停止します。タイマー予約中は、停止中でも風向・風量・設定温度の変更が可能です。

入タイマーについて

エアコンの運転中に入タイマー予約をすると、エアコンは運転を継続します。入タイマー時間が経過したときのエアコンの状態によって、下図のような動きをします。



1Hタイマー運転中でも予約できます。設定時間後はタイマーランプが消えます。

切タイマーについて

エアコンの運転中に切タイマーの設定時間が経過すると、エアコンの運転は停止します。また、停止中には切タイマー設定時間が経過しても、エアコンは停止したままです。おやすみ運転中でも予約できます。

1Hタイマー運転について

【1Hタイマー】 で運転している途中、もう一度**【1Hタイマー】**を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。切タイマー中に**【1Hタイマー】**を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。入タイマー中に**【1Hタイマー】**を押した場合でも設定時間後に入タイマーがはたらきます。

ご注意

1Hタイマー運転と切タイマーは、後押し優先になります。1Hタイマーのボタンは蓄光材を使用しており、電力を消費せずに暗いお部屋で光り、操作がしやすいようになっています。

足もと運転について

暖房運転のとき

吹出温度を約40℃以上に保つように運転を行い、表示が風向自動となり、フラップの位置は「**上**」になります。また、風量は「強」・「中」どちらかとなります。

冷房運転のとき

自動時の冷房と同じ運転になり、フラップの位置は「**上**」になります。

ご注意

フラップの位置は居住域に合わせて変えることができます。変更したフラップ位置は記憶しています。暖房運転時には設定温度に關係なく運転を継続しますが、室温が35℃以上になると室温過昇防止機能がはたらき、足もと運転をいったん中断します。また30℃以下になると、再び足もと運転を開始します。足もと運転取り消し後3分間は、低い能力で運転し、その後通常運転にもどります。

おやすみ運転について

- 室内外ユニットの風量を自動的に下げます。
- 設定温度はつぎのように変わります。暖房時はセット1時間後に3℃下がり、それから2時間後さらに4℃下がります。(つまり、おやすみ運転をセットしてから3時間後には設定温度は7℃下がります。)
- 冷房・ドライ時はセット1時間後に1℃上がり、その状態を継続します。

アンペア切換について

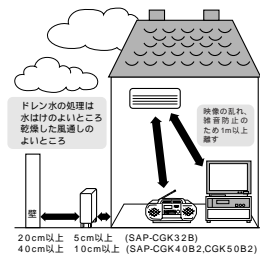
消費電力の大きい機器と併用する場合には、**【アンペア】**を押すと電圧容量に余裕ができます。ブレーカーを切れにくくすることができます。最大運転電流を下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。

SAP-GK32B	20A	15A
SAP-GK40B2	15A	10A
SAP-GK50B2	20A	15A

夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合には、**【アンペア】**を押す、通常運転にもどしてください。アンペア切換は、停止中でも変更できます。

設置について

設置場所



電気工事

専門の技術が必要となりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。電源は定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。コンセントの工事が必要な場合は、本体のプラグに合わせて工事をしてください。設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要となります。アース工事は必ず行ってください。とくにインバーターエアコンは、高周波による帯電やノイズを逃がすためにも、アースが必要です。アースをとらないと電気を感じることがあります。なお、他の機器のアースとは2m以上離し、併用はしないでください。コンセントは新しいものを使用してください。古いと電氣的接触が不十分で思わぬ事故になることがあります。電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

こんな場所は避けてください。

- 高周波ノイズを発生する機器のあるところ
- 水や油の蒸気にさらされるところ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ
- 温泉など、硫化ガスの発生するところ
- 吹出風が、動植物などに直接当たるところ
- 室外ユニットが水平に設置できないところ
- 天吊架台をご使用の場合、洗濯物を干すところの上

設置にあたっては電波障害へのご配慮を！
T.V.、ラジオなどのアンテナから3m以上離してください。
電波の弱い地域において、テレビ用の増幅器を使用しているとき、まれにテレビにノイズが入ることがあります。この場合は増幅器の位置を変えてみてください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を！

エアコンの重量にも十分耐え、騒音や振動が増大しないようなところ、室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないようなところをお選びください。吹出口近くにもものを置くと、機能低下や騒音の原因になります。

移転について

転居・増築などでエアコンを取りはずしたり、再び設置する場合は、専門の技術(ボンブダウンやエアバージなど)が必要となります。移転の際には、必ずお買いあげの販売店もしくは、もよりの「お客様相談窓口」にご相談ください。他社のエアコンを弊社のものに変えるときは、配管・冷凍機油はそのまま使用しないでください。また、古い配管も使用しないでください。転居の場合、50Hz・60Hz共用ですので、そのままご使用になれます。

保 守

1. 室内ユニットのリモコンアドレス変更方法

リモコン信号が混信して不具合が生じた場合、室内ユニットA基板ジャンパー線のカットを行いリモコンはサービス供給する特殊品をご利用ください。

アドレス変更方法

室内ユニットA基板上的のジャンパー線（JP02）をカットします。

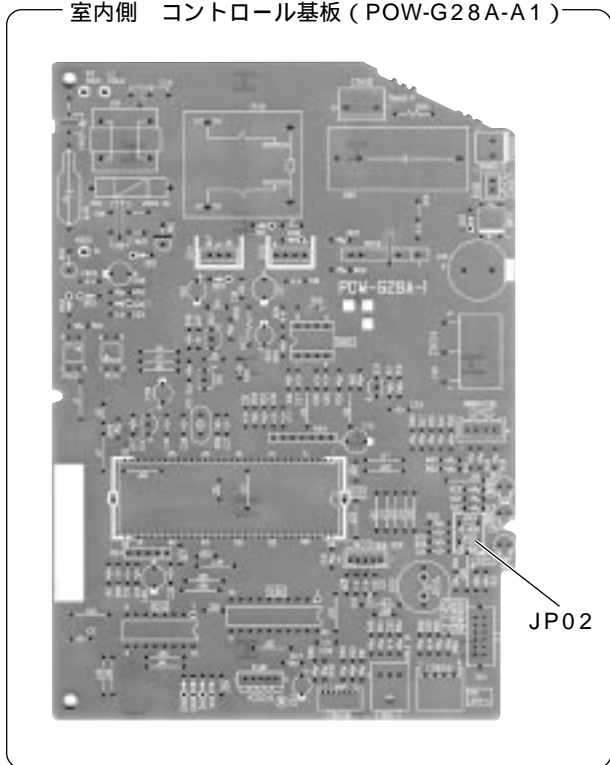
サービス特殊品リモコンのアドレススイッチB側に切換えます。

電池を挿入後リモコンのACLボタンを押します。

<注意> リモコンのサービス特殊品はアドレス切換がスイッチ切換となっております。

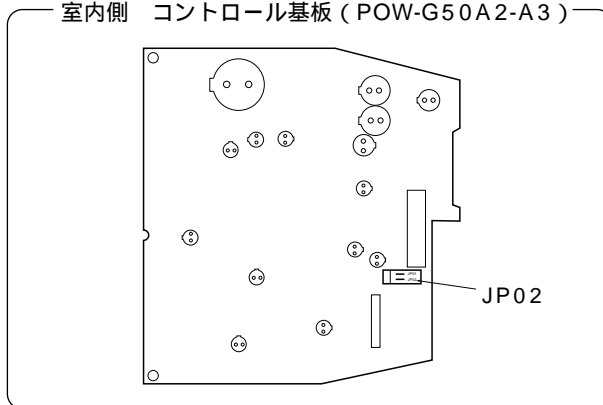
SAP-GK32B

室内側 コントロール基板（POW-G28A-A1）



SAP-GK40B2

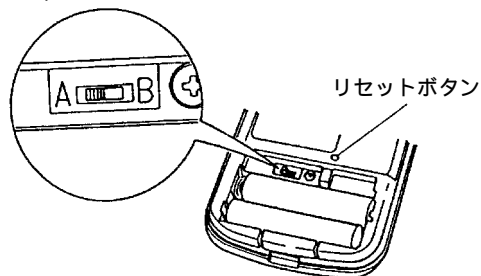
室内側 コントロール基板（POW-G50A2-A3）



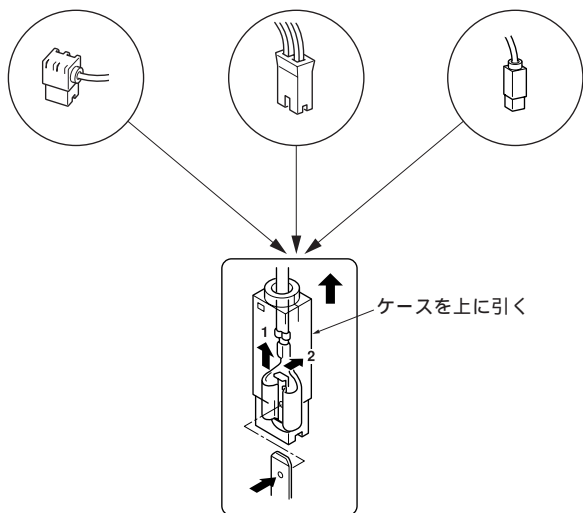
リモコン形名 RCS-GA6S(GK32B)
RCS-GA8S(GK40B2)

サービス特殊品リモコン

アドレススイッチ



2. 室外機ポジティブ端子のはずしかた、接続のしかた



ケースを上へ引くと1、2の順でロックが解除されます。

左記イラストの3種類の端子が接続されています。構造は同じです。

a はずしかた

端子の樹脂とケースを押さえ引き抜きます。

リード線を引いても内部でロックされているため、はずれません。必ず樹脂ケースを押さえ引き抜いてください。（左図参照）

また、樹脂ケースがないものは、ロック部を2の方向に押しながら引き抜いて下さい。

b 接 続

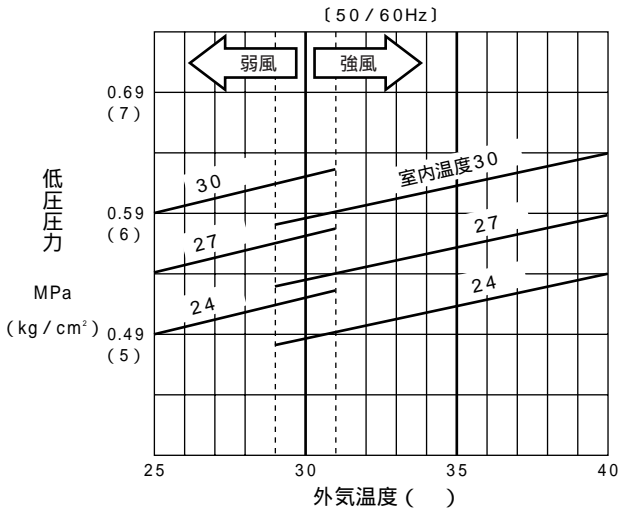
接続は、端子の樹脂ケースを押さえおし込みます。このときカチッと音がすることを確認してください。内部でロックがかかります。

特性

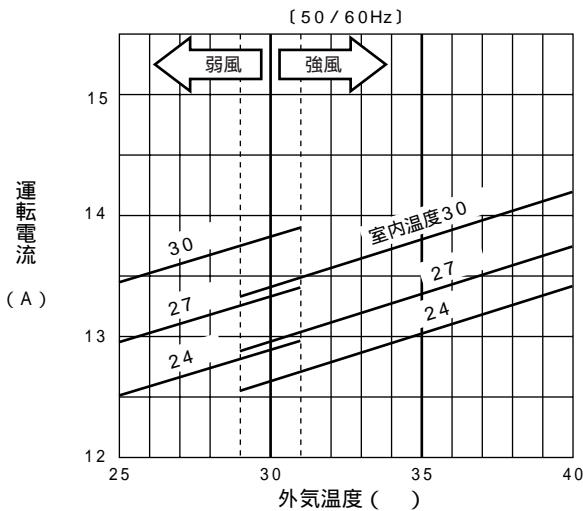
SAP-GK32B + CGK32B

冷房特性

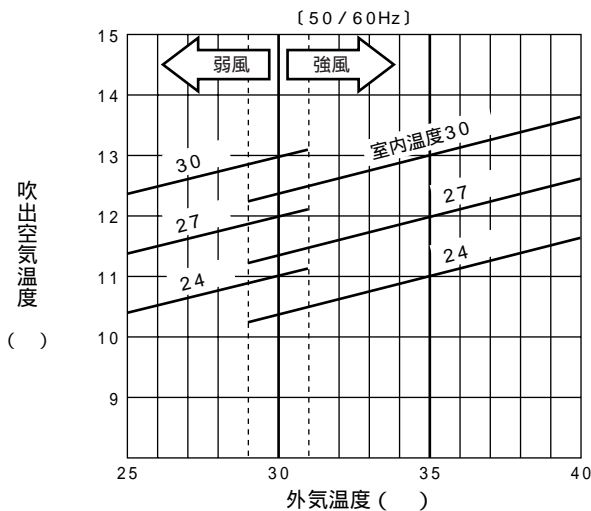
外気温度特性 - 室内温度に対する低圧圧力特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)



外気温度特性 - 室内温度に対する運転電流特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

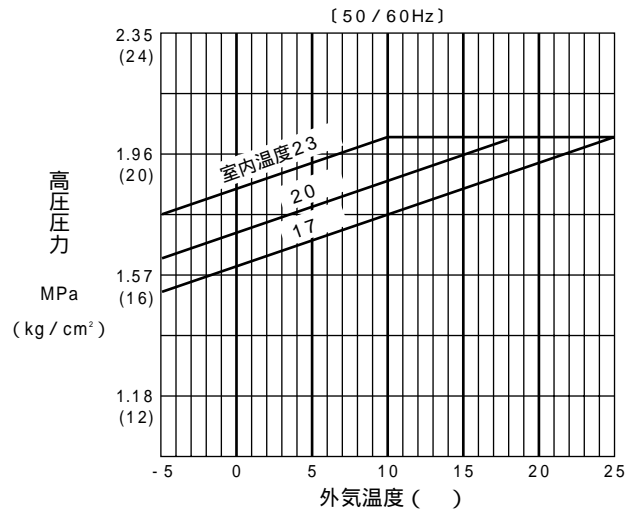


外気温度特性 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

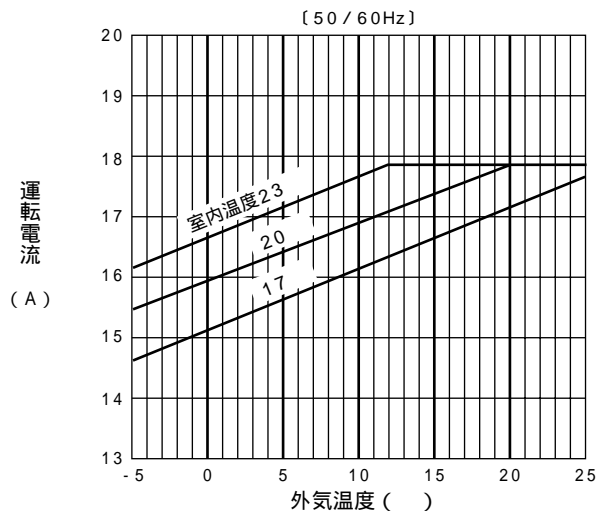


暖房特性

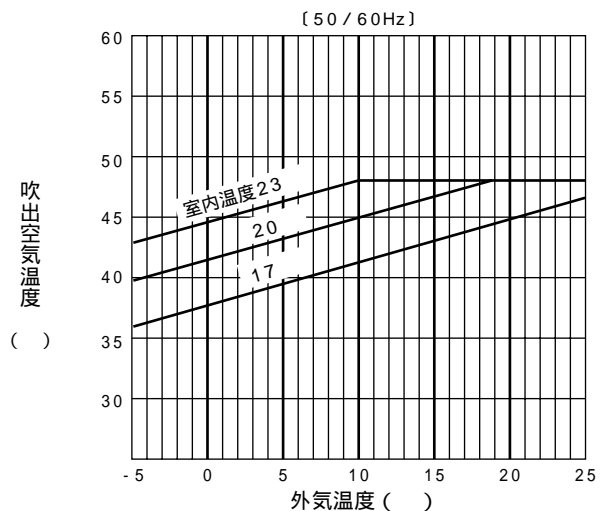
外気温度特性 - 室内温度に対する高圧圧力特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度特性 - 室内温度に対する運転電流特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度特性 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)

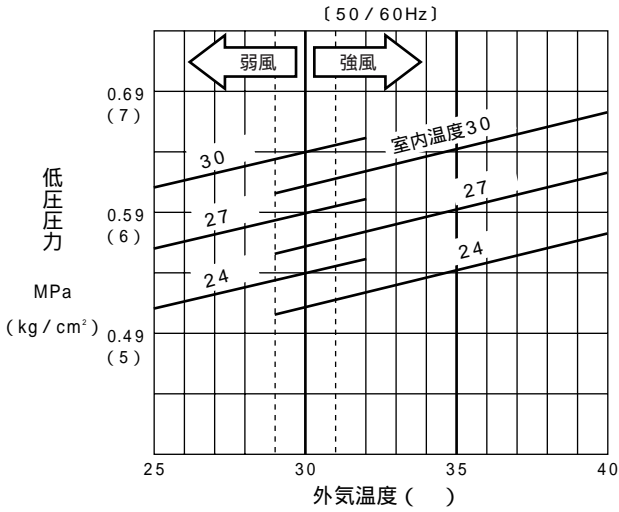


注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

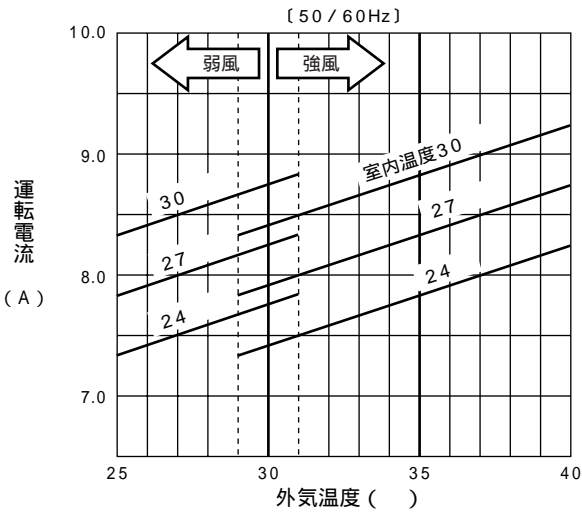
SAP-GK40B2 + CGK40B2

冷房特性

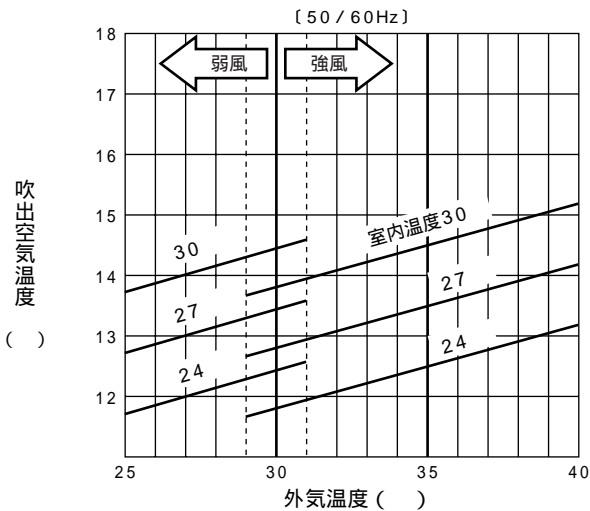
外気温度特性 - 室内温度に対する低圧圧力特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)



外気温度特性 - 室内温度に対する運転電流特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

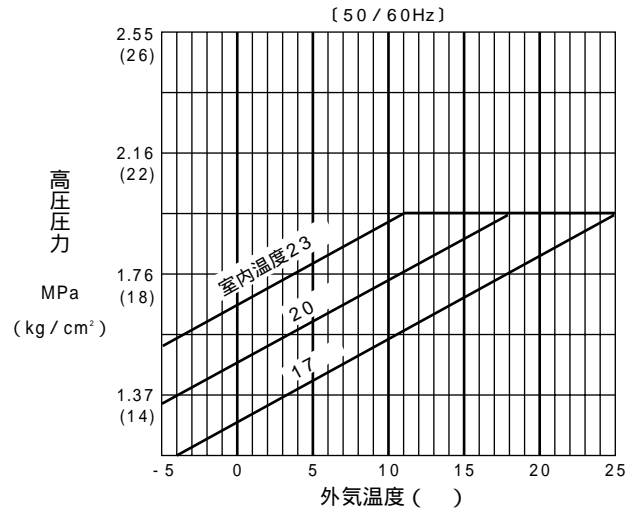


外気温度特性 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室内相対湿度: 46%、室内風速: 強風)

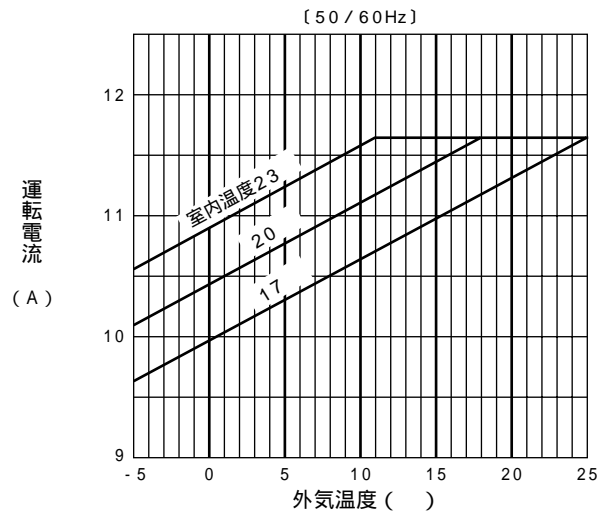


暖房特性

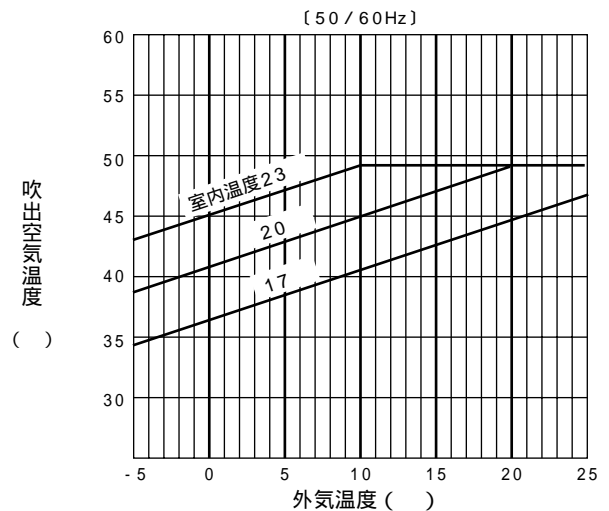
外気温度特性 - 室内温度に対する高圧圧力特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度特性 - 室内温度に対する運転電流特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



外気温度特性 - 室内温度に対する室内吹出空気温度特性
(室外相対湿度: 85%、室内風速: 強風)



注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

機能説明

1. 運転機能

本体操作部の機能

- 停止** : ・リモコンがない場合の停止に使用します。
 (自己診断) ・サービス点検を行う場合に使用します。
- 運転** : ・通常運転の場合...リモコンにより運転を行います。
 ・応急運転の場合...リモコンがない場合に全停止の位置から運転の位置に合わせると、自動運転を開始します。
- 試運転** : ・運転特性の確認の時に使用します。
 ・ポンプダウンの時に使用します。
 (定格周波数運転をします。この時本体ランプは点滅し、リモコン信号は受けつけません。)
- DEMO** : ・店頭展示用の機能です。通常は使用しないでください。
 ・サービス時に使用します。

自動運転

運転モード選定

自動運転にすると、室内外の温度センサーがはたらいて、暖房、ドライ、冷房を自動的に選びます。

		室内温度			設定温度 (標準)
		約15	約22	約27	
外 気 温 度	約22	冷房 運転			27
	約20				ドライ 運転
	約18	暖房運転			

アンペア

最大電流値制限を下げて消費電力、能力を押さえた運転を行います。

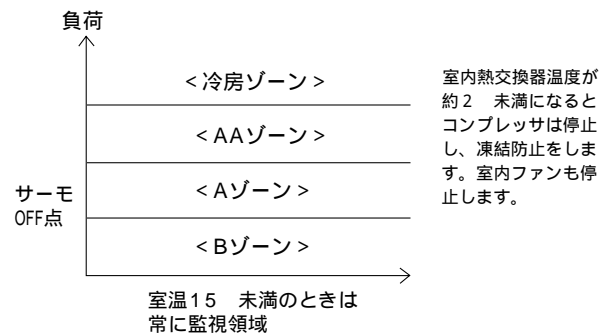
SAP-GK32B	20A 15A
SAP-GK40B2	15A 10A

ファジーコントロール

自動運転中はそのときどきのお部屋の状況に応じて室温・風量を調節し、お部屋を快適に保つように運転します。

<ドライ運転>

- ・ドライは下図のような運転になります。
- ・室内温度15 未満になった場合は監視運転となります。
- ・監視運転領域に入るとエアコンは運転ランプの点灯だけになります。



ドライ AA

コンプレッサはゆらぎ運転をします。また、室内ファンは、コンプレッサ運転中にはゆらぎ1/f送風をします。

ドライ A

コンプレッサはドライAAより低い運転周波数でゆらぎ運転をします。また、室内ファンは、コンプレッサ運転中にはゆらぎ1/f送風をします。

ドライ B

コンプレッサはドライAより低い運転周波数で3分運転、6分停止の間欠運転をします。コンプレッサが運転中、室内ファンはゆらぎ1/f送風をします。
 コンプレッサが停止で室温が約20 以下の場合は室内ファンも停止します。

HA運転モードについて (JEM-A)

- ・HAで運転を開始した場合は、自動運転モードになります。
 - ・運転中にリモコンによって運転モードを変更した場合は、変更された運転モードを次回運転開始時にも継続します。
- HA端子の1 - 2間は、運転、停止用入力ピンでショートとオープンで1動作になります。

ランプ色

運転ランプ

- 暖房運転.....(赤)
(霜取中、冷風防止時は点滅)
- ドライ運転.....(橙)
- 冷房運転.....(緑)
- 送風運転.....(緑)
- タイマーランプ.....(緑)

1Hタイマー運転

- 1時間後にエアコンの運転を優先的に停止します。
- ・1Hタイマー機能がはたらいている途中で、もう一度「1Hタイマーボタン」を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
 - ・1Hタイマーを取り消したいときは、「運転/停止ボタン」を押して、いったん運転を停止させてから再度「運転/停止ボタン」を押します。これで1Hタイマーは取り消されて通常の運転に戻ります。
 - ・1Hタイマーはすべてのタイマー運転に優先します。(切タイマー運転とは、後押し優先)
(例)切タイマー運転中に1Hタイマーを使用すると1時間後に停止します。

おやすみ運転

おやすみ運転をセットすると、設定温度や風量は下記のようにになります。
併用節電運転と同時に使用できます。

<冷房・ドライ運転時>

- ・室内の風量を自動的に下げます。
- ・おやすみ運転をセットした1時間後、1 設定温度を上げます。

<暖房運転時>

- ・室内の風量を自動的に下げます。
- ・おやすみ運転をセットした1時間後3 下がり、それから、2時間後さらに4 、設定温度を下げます。

入タイマー運転

- ・入タイマー時間になった時点で運転を開始します。
- ・入タイマーは停止中に予約・取消ができます。
予約すると、本体のタイマーランプが点灯します。

切タイマー運転

- ・切タイマー時間になると運転を停止します。
- ・切タイマーは停止中に予約・取消ができます。
予約すると、本体のタイマーランプが点灯します。

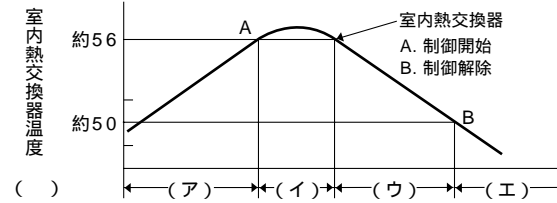
タイマーバックアップ

- ・入切時間になっても、リモコンからのタイムアップ信号を室内ユニットが受信できなかったときは、約15分以内に室内ユニットのバックアップタイマーによるタイムアップをします。

2. 保護機能

暖房時の高負荷制御

暖房運転時において、室内熱交換器温度によって、保護装置が作動する前に、周波数を制御しコンプレッサの負荷を軽減します。



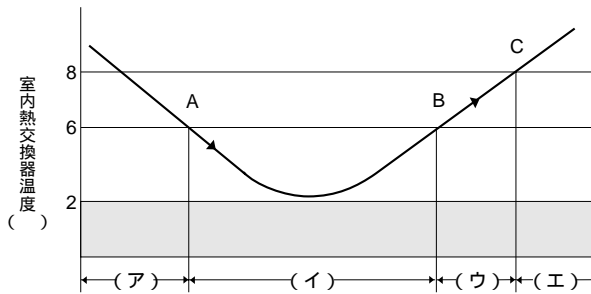
- (ア) 領域...能力自動制御に従う。
- (イ) A点を超えると運転周波数をある割合で低下します。
- (ウ) 領域...周波数の上昇を禁止します。
- (エ) B点以下になると、高負荷制御が解除され、(ア)領域と同じになります。

凍結防止

冷房またはドライ運転中、室内熱交換器温度が下記の条件を満たした場合、凍結を検出し、運転を停止します。

室内熱交換器温度が 6 °C 未満の場合は凍結防止運転を行います。

凍結防止運転の復帰は、室内熱交換器温度が 8 °C 以上です。



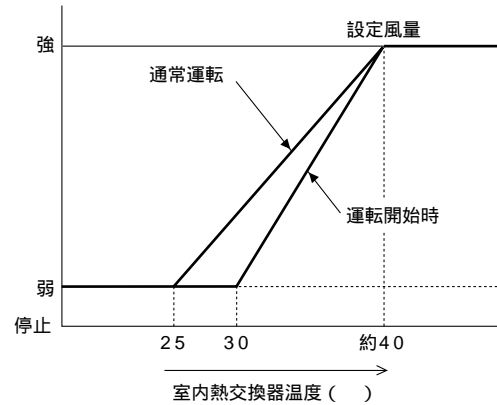
- (ア) 領域...能力自動制御に従う。
- (イ) A点より下がると運転周波数をある割合で低下させます。
- (ウ) 領域...周波数の上昇を禁止します。
- (エ) C点以上になると凍結防止は解除され、(ア)領域と同じになります。

2 未満 (連続 2 分以上) になると、コンプレッサは停止します。

運転中、一旦凍結を検知したら停止するまで、最大周波数をおさえた運転になります。

暖房時の冷風防止

暖房運転、風量は微風または停止になります。室内熱交換器温度が高くなるにつれて、設定風量になります。



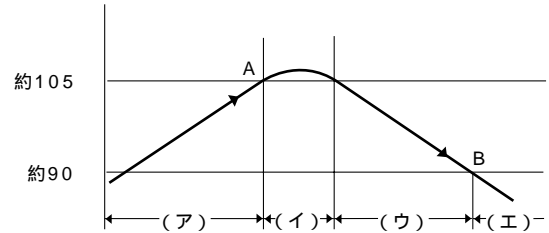
注意

- ・サーモOFF30秒以後は、強制“微風”になります。
- ・通常運転とは、設定温度と室温が近づいたときです。
- ・暖房立上がり時、室内熱交換器温度が約20 °C以上になるまで室内ファンは停止しています。その間、運転ランプは5秒に1度点滅します。

コンプレッサ吐出温度制御

コンプレッサ吐出温度が、一定限度を超えないように周波数を制御します。

コンプレッサ吐出温度



- (ア) 領域...能力自動制御に従う。
- (イ) A点より上がると運転周波数をある割合で低下させます。
- (ウ) 領域...周波数の上昇を禁止します。
- (エ) B点以下になると周波数の上昇禁止を解除し、(ア)の領域と同じになります。

ガス欠時などでコンプレッサ吐出温度が約120 °C以上になるとコンプレッサは停止します。

除霜検知、復帰

- ・反転除霜

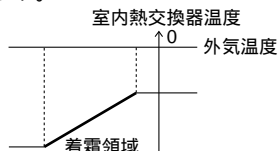
除霜シーケンス

暖房運転

- ・室外ファンON
- ・四方弁ON

着霜検知

- ・外気温度、室外熱交換器温度、運転時間により着霜検知を行います。



反転除霜運転

- ・コンプレッサ 1分間停止後、コンプレッサON
- ・室外ファン OFF
- ・室内ファン OFF
- ・四方弁 OFF
- ・運転ランプが5秒毎に点滅

除霜復帰

- ・室外熱交換器温度は14 以上
- ・除霜運転時間は12分間（最長）
2分間停止後コンプレッサON・四方弁ON・
室外ファンON
- ・冷風防止解除で運転ランプの点滅が点灯になる。

注意

- ・除霜中、運転を停止した場合は、除霜を継続し、終了後停止します。
着霜や外気温度の状態によっては、コンプレッサが停止しないで除霜に入る場合があります。

ピークカット自動コントロール

- ・冷、暖房負荷の増大や、電源電圧の低下等によって、運転電流が増えた場合、自動的に運転周波数を低減、または停止させ、運転電流をコントロールし、電源ブレーカ、またはヒューズが切れるのを防ぎます。
- ・電流増大の要因がなくなれば、再び元の能力に復帰します。

SAP-GK32B

(A)

		冷房・ドライ	暖房
ピークカットトリップ		22.5	
Hz down	通常	17.0	19.5
	アンペア	13.5	13.5

SAP-GK40B2

(A)

		冷房・ドライ	暖房
ピークカットトリップ		17.0	
Hz down	通常	10.0	14.0
	アンペア	7.5	7.5

注意 ・霜取中は冷房の電流設定値を使用します。